

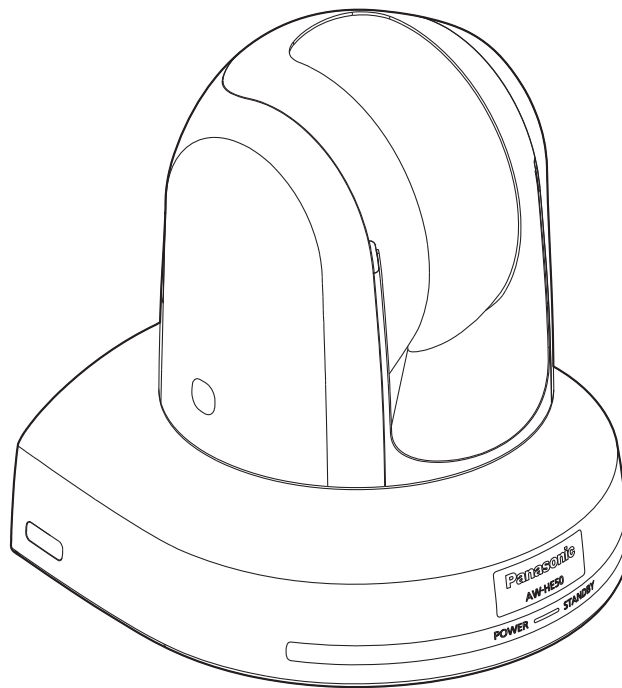
Panasonic®

取扱説明書 操作・設定編

HD インテグレートドカメラ

品番 **AW-HE50HN**

品番 **AW-HE50SN**



もくじ

はじめに.....	3	メニュー項目.....	38
概要.....	3	メニュー項目の設定.....	38
取扱説明書について.....	3	トップメニュー (Top Menu).....	38
必要なPCの環境.....	4	Camera画面 (FullAuto時).....	39
商標および登録商標について.....	4	Camera画面 (Manual1 ~ 3時).....	39
著作権について.....	4	Contrast画面.....	40
免責について.....	5	Picture 1/2画面.....	41
ネットワークに関するお願い.....	5	Picture 2/2画面.....	42
撮影の基本操作.....	6	System画面.....	42
電源の入れかたと切りかた.....	7	Genlock画面 (AW-HE50Sのみ).....	43
電源の入れかた.....	7	Output画面.....	43
電源の切りかた.....	8	Other 1/2画面.....	46
本機の種類.....	9	Other 2/2画面.....	47
撮影モード (シーンファイル) の選択.....	9	Maintenance画面.....	48
撮影モードの種類.....	9	Firmware Version画面.....	48
選択のしかた.....	10	メニュー項目一覧.....	50
撮影する.....	12	Web設定画面.....	51
撮影の基本操作で困ったときは.....	13	メニュー操作.....	52
より高度な使いかた.....	14	コントロール画面 (Control).....	54
マニュアル撮影.....	15	設定画面 (Setup).....	56
フォーカスのマニュアル調整.....	15	システムログ表示について.....	79
アイリスのマニュアル調整.....	16	リミッターについて.....	80
シャッタースピードのマニュアル調整.....	17	リミッターの設定と解除.....	81
ゲインのマニュアル調整.....	18	リミッターの基本操作.....	81
プリセットメモリー.....	19	リミッターの設定.....	81
ホワイトバランス調整.....	22	リミッターの解除.....	82
ホワイトバランス調整.....	22	リミッターの再設定.....	82
黒レベル (マスターペDESTAL) 調整.....	25	セーフモード.....	83
黒レベル (マスターペDESTAL) 調整.....	25	セーフモードについて.....	83
ゲンロック調整 (AW-HE50Sのみ).....	27	Windows Vista®、Windows® 7使用時の 注意事項.....	84
ゲンロック調整.....	27		
基本操作.....	30		
ワイヤレスリモコンで操作する場合.....	32		
マルチファンクションコントローラー AW-RP655からコントロールする場合.....	33		
マルチハイブリッドコントロールパネル AW-RP555からコントロールする場合.....	35		
リモートカメラコントローラー AW-RP50からコントロールする場合.....	37		

はじめに

■概要

- 本製品は、新開発の1/3型フルHD MOSセンサーとデジタルシグナルプロセッサ（DSP）を採用した、コンパクトな回転台一体型フルHDカメラです。
- 光学18倍ズームレンズに加え、10倍のデジタルズームを備えており、高品質で臨場感あふれる撮影が可能です。
- TV会議などの映像配信に適したHDMIモデルAW-HE50Hと、コンテンツ制作に適したSDI出力モデルAW-HE50Sの2モデルがあり、両モデルともIP制御に加え、シリアル制御により既存のカメラコントローラーと接続が可能です。

■取扱説明書について

- 本書ではAW-HE50HNを「AW-HE50H」、AW-HE50SNを「AW-HE50S」、AW-HE50HNとAW-HE50SNを総称して「AW-HE50」と記載しています。同様に、AW-RP655Nを「AW-RP655」、AW-RP555Nを「AW-RP555」、AW-RP50Nを「AW-RP50」と記載しています。

取扱説明書の構成について

- 本機の取扱説明書は、操作・設定編（本書、CD-ROM）と基本編に分かれています。本機を設置する前に、必ず基本編をお読みいただき、正しく設置してください。

はじめに

■必要なPCの環境

CPU	Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz以上 推奨
メモリー	512 MB以上 (ただし、Microsoft® Windows Vista®をお使いの場合は1 GB以上、Microsoft® Windows® 7をお使いの場合は1 GB [32ビット]または2 GB [64ビット]以上)
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
対応OSと ウェブブラウザ	Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版*1 Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版*1 Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版*2 Microsoft® Windows Vista® Business SP1 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 7.0 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版*3 Microsoft® Windows® XP Professional Edition SP3 日本語版*3 Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP3 日本語版 ※1：Windows® XP 互換モードでは使用できません。 ※2：Internet Explorer® 8.0 64ビット版では使用できません。 ※3：Microsoft® Windows® XP Professional x64 Editionには対応していません。
その他	CD-ROMドライブ (取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため) Adobe® Reader® (CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため)

重要

- 必要なPCの環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。

メモ

- Microsoft® Windows Vista®, Microsoft® Windows® 7を使用する場合に必要なPCの環境や注意事項など、詳しくは、「Windows Vista®, Windows® 7使用時の注意事項」(84ページ)をお読みください。

■商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7およびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

はじめに

■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

■ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- PCが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 認証情報（ユーザー名、パスワード）、FTPサーバー情報、DDNSサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。
- 公衆回線を利用した接続はしない。

撮影の基本操作

1 被写体の照度を適正にする

基本操作では、フォーカス、アイリス、ホワイトバランスを自動調整を行うように想定しています。
(工場出荷時の設定)

2 各機器の電源を入れる

3 操作する本機を選ぶ

本機を1台で使用する場合でも、必ずワイヤレスリモコンまたはコントローラーから本機を選択してください。

すでに設定が変更されていて、元の設定に戻す場合は、「撮影の基本操作で困ったときは」(13ページ)、「メニュー項目」の「Camera画面」(39ページ)を参照してください。

4 撮影モードを選ぶ

撮影状況に合わせて、あらかじめ設定された4種類(FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3)の撮影モード(シーンファイル)から選択できます。
撮影条件、好みに応じて選択してください。
同じ撮影状況で使い続けるときは、再度選択する必要はありません。

5 撮影する

(終わったら各機器の電源を切る)

ご注意

- カメラメニューなどのSceneで「FullAuto」を選択している場合、オート設定がすべてONとなり、一部の項目でマニュアル操作ができなくなります。

電源の入れかたと切りかた

■電源の入れかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 接続している機器すべての電源スイッチをONにする

- 本機には、電源スイッチがありません。
本機に電源が供給されると、状態表示ランプが橙色に点灯します。
その後、初期動作を行い、終了後はSTANDBYモードになります。

2 ワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM4]ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ

3 ワイヤレスリモコンの[ON/STANDBY]ボタンを2秒間押す

POWER ONモードになり映像が出力され、コントローラーが可能になります。

- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯します。

ご注意

- 初期設定動作は、1台につき約30秒かかる場合があります。この間、本機の操作はできません。(状態表示ランプ：橙色)
- STANDBYモード移行時：現在のパンチルト位置を記憶(POWER ONプリセット)し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶(POWER ONプリセット)した位置にパンチルトを移動します。

4 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順2～3を繰り返す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

1 接続している機器すべての電源スイッチをONにする

- 本機には、電源スイッチがありません。
本機に電源が供給されると、状態表示ランプが橙色に点灯します。
その後、初期動作を行い、終了後はSTANDBYモードになります。

2 コントローラーの[OPERATE]スイッチをONにする

POWER ONモードになり映像が出力され、コントローラーが可能になります。

- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯します。

ご注意

- 初期設定動作は、1台につき約30秒かかる場合があります。この間、本機の操作はできません。(状態表示ランプ：橙色)
- STANDBYモード移行時：現在のパンチルト位置を記憶(POWER ONプリセット)し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶(POWER ONプリセット)した位置にパンチルトを移動します。

コントローラーの[OPERATE]スイッチをONにする前に、必ず接続している機器すべての電源スイッチをONにしてください。

詳しくは、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

電源の入れかたと切りかた

■電源の切りかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 ワイヤレスリモコンの [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ
- 2 ワイヤレスリモコンの [ON/STANDBY] ボタンを2秒間押す
本機の電源が切れます。
 - このとき本機の状態表示ランプは、橙色に点灯します。
- 3 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順1 ~ 2を繰り返す
- 4 接続している機器すべての電源スイッチをOFFにする

ご注意

- STANDBYモード移行時：現在のパンチルト位置を記憶 (POWER ONプリセット) し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶 (POWER ONプリセット) した位置にパンチルトを移動します。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

- 1 コントローラーの [OPERATE] スイッチをOFFにする
コントローラーに接続しているすべてのカメラ (本機を含む) の電源が切れます。
 - このとき本機の状態表示ランプは、橙色に点灯します。
- 2 接続している機器すべての電源スイッチをOFFにする

ご注意

- STANDBYモード移行時：現在のパンチルト位置を記憶 (POWER ONプリセット) し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶 (POWER ONプリセット) した位置にパンチルトを移動します。

詳しくは、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

本機を選択

ワイヤレスリモコン1台で、本機を最大4台まで操作することができます。

1台のコントローラーからは、最大5台の本機を操作することができます。

ワイヤレスリモコンまたはコントローラーから操作したい本機を選択してください。

本機を1台で使用する場合でも、必ず選択をしてください。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 を接続している場合

1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押す

AW-RP555 を接続している場合

1 [CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押す

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

撮影モード (シーンファイル) の選択

■ 撮影モードの種類

本機には、撮影状況に合わせて、あらかじめ設定された4種類の撮影モードがあります。

撮影条件や好みに応じて、撮影モードを選択してください。また、メニュー操作で設定値の変更を行うことができます。

- ホワイトバランスなどの調整結果は、撮影モードごとに別々に記憶されます。
必ず、調整を行う前に撮影モードを選択してください。

ご注意

- カメラメニューなどの Scene で「FullAuto」を選択している場合、オート設定がすべて ON となり、一部の項目でマニュアル操作ができなくなります。

フルオート (FullAuto)

自動でシャッター速度や絞りが調整されます。

マニュアル1 (Manual1)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

マニュアル2 (Manual2)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

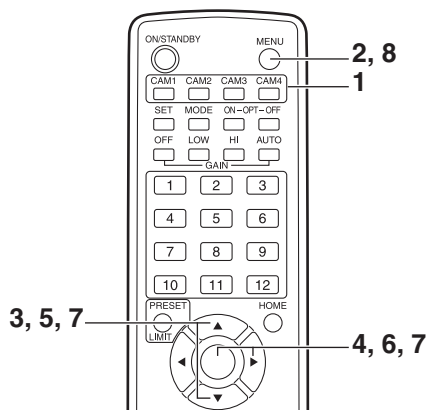
マニュアル3 (Manual3)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

撮影モード (シーンファイル) の選択

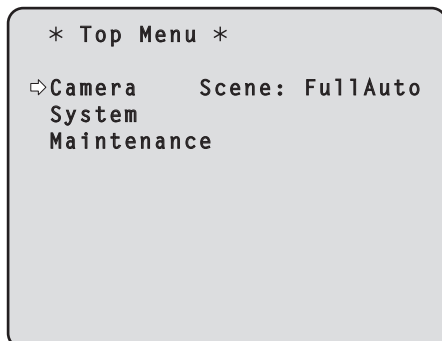
■ 選択のしかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合



1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ

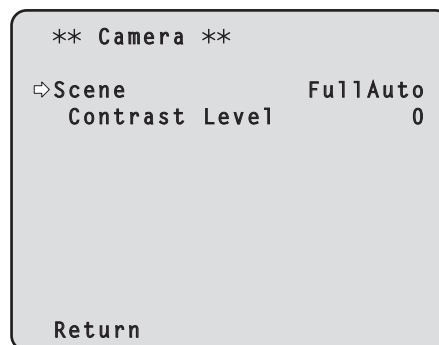
2 [MENU] ボタンを2秒間押す
トップメニューが表示されます。



3 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Camera」にカーソルを合わせる

4 [○] ボタンを押す

モニターに「Camera」サブメニューが表示されます。



5 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Scene」にカーソルを合わせる

6 [○] ボタンを押す
撮影モードが点滅します。

7 [▲] または [▼] ボタンを押して、使用する撮影モード (FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3) を選択し、[○] ボタンを押して確定する

8 [MENU] ボタンを2秒間押す
メニュー表示を終了します。

撮影モード (シーンファイル) の選択

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 を接続している場合

- 1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ
- 2 [MENU] ボタンを押して、LCD パネル表示をメニューモードにする
- 3 ジョグダイヤル (メイン) を回して、CAMERA SETTING にして [OK] ボタンを押す

CAMERA SETTING
→ OK Key

- 4 LCD パネルにシーン選択メニューが表示されたら、設定したいシーンを選択して [OK] ボタンを押す

SCENE HALOGEN
→ OK Key

LCD パネルに表示されるシーン名称は AW-HE50 のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP655 の表示	AW-HE50 のシーンファイル
HALOGEN	Manual1
FLUORESCENT	Manual2
OUTDOOR	Manual3
USER	FullAuto

- 5 LCD パネルに下記の画面が表示されたら、[MENU] ボタンを 2 回押して、メニューモードを終了する

OPEN CAMERA MENU ?
→ OK Key

AW-RP555 を接続している場合

- 1 [CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ
- 2 [SCENE FILE] の [1][2][3][USER] ボタンのいずれかを押して、撮影モードを選ぶ

撮影モード	[SCENE FILE] ボタン
Manual1	[1]
Manual2	[2]
Manual3	[3]
FullAuto	[USER]

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

撮影する

ワイヤレスリモコンで操作する場合

●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[◀] または [▶] ボタンを押す。

上下に動かす (チルト) :

[▲] または [▼] ボタンを押す。

斜めに動かす :

[▲] または [▼] ボタンと、[◀] または [▶] ボタンを同時に押す。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンを2秒間押す。

●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] の [T] ボタンを押す。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] の [W] ボタンを押す。

●向きやズームのスピードを切り替える

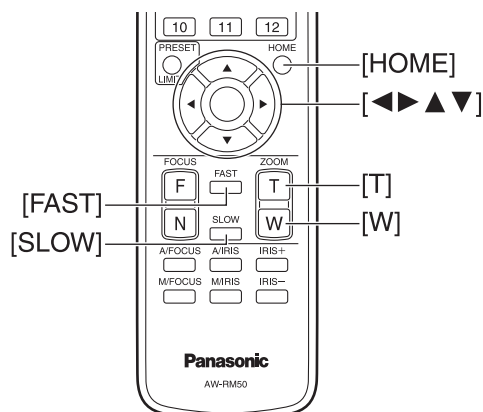
高速にする :

[FAST] ボタンを押す。

低速にする :

[SLOW] ボタンを押す。

レンズのフォーカスの制御スピードも同時に切り替わります。



コントローラーで操作する場合

●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[PAN/TILT] レバーをL方向またはR方向に傾ける。

上下に動かす (チルト) :

[PAN/TILT] レバーをUP方向またはDOWN方向に傾ける。

斜めに動かす :

[PAN/TILT] レバーを斜めに傾ける。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンがあるコントローラーの場合、[HOME] ボタンを押す。

●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] レバーをTELE方向に傾ける。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] レバーをWIDE方向に傾ける。

ご注意

- AW-RP655 のインジケータ表示は、光学ズームの位置を示すインジケータで電子ズームに対しては無効です。

●向きやズームのスピードを変える

AW-RP655 と AW-RP555

1 [SPEED] ボタンを押す

[SPEED] ボタンを押すごとに、制御スピードを高速 (ボタン消灯) と低速 (ボタン点灯) に切り替えます。レンズのフォーカスの制御スピードも同時に切り替わります。

AW-RP50

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

撮影の基本操作で困ったときは

下記で解決しないときは、「故障と思ったら」(基本編:38ページ)を参照してください。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

本機が動かない

- [CAM1]～[CAM4] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選択してください。
本機が1台のみの場合、通常は[CAM1]ボタンで選択できます。
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。「電源の入れかた」(7ページ)を参照して電源を入れてください。
- ワイヤレスリモコンを本機のワイヤレスリモコン信号受光部の近くで操作しても、本機の状態表示ランプが点滅しない場合は、ワイヤレスリモコンの電池が消耗しています。
電池を交換してください。

複数の色の帯(カラーバー)が表示される

[MODE] ボタンを押して、カメラ映像に切り替えてください。

メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを2秒間押し、メニューを終了してください。

レンズフォーカスが自動的に合わない

[A/FOCUS] ボタンを押して、オートフォーカスに切り替えてください。
(パンチルト動作中はオートフォーカスは動作しません。)

カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [A/IRIS] ボタンを押して、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN] の[AUTO] ボタンを押して、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整(ATW)」(24ページ)を参照して「ATW」に切り替えてください。

カメラメニューが表示されない

カラーバー出力時は、コンポジット信号でカメラメニューが表示されません。
コンポジット信号でカメラメニューを操作したい場合は、カラーバー表示をOFFにしてください。

コントローラーで操作する場合

本機が動かない

- 次の方法で、操作したい本機を選択してください。

AW-RP655 を接続している場合

[CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の[1]～[5] ボタンのいずれかを押ししてください。

AW-RP555 を接続している場合

[CONTROL] の[1]～[5] ボタンのいずれかを押ししてください。

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

- コントローラーの[OPERATE]ランプが消灯している場合は、コントローラーの電源が入っていません。
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。「電源の入れかた」(7ページ)を参照して電源を入れてください。

複数の色の帯(カラーバー)が表示される

[MODE] ボタンを押して、カメラ映像に切り替えてください。

メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを押して、メニューを終了してください。

レンズフォーカスが自動的に合わない

[EXT(AF)] ボタンを押して、オートフォーカスに切り替えてください。
(パンチルト動作中はオートフォーカスは動作しません。)

カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [IRIS] ボタンを何度か押し点灯させ、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN] ボタンを何度か押し点灯させ、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整(ATW)」(24ページ)を参照して「ATW」に切り替えてください。

カメラメニューが表示されない

カラーバー出力時は、コンポジット信号でカメラメニューが表示されません。
コンポジット信号でカメラメニューを操作したい場合は、カラーバー表示をOFFにしてください。

より高度な使いかた

マニュアル撮影 (15 ~ 18 ページ参照)

- フォーカスのマニュアル調整
- アイリスのマニュアル調整
- シャッタースピードのマニュアル調整
- ゲインのマニュアル調整

プリセットメモリー (19 ~ 21 ページ参照)

- カメラの向き (パンとチルト)、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲインアップ、ホワイトバランスを最大 100 件登録して、再生することができます。
- 登録・再生できる件数は、操作に使用するワイヤレスリモコン (12 件) やコントローラーの種類によって異なります。

ホワイトバランス調整 (22 ~ 24 ページ参照)

- 白を正確に表現するための調整です。画面全体の色調にも影響します。
- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。
- 一度とると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

黒レベル (マスターペDESTAL) 調整 (25 ~ 26 ページ参照)

- 複数のカメラの黒レベル (ペDESTALレベル) を合わせる時に調整します。
- 調整は販売店に依頼してください。

ゲンロック調整 (AW-HE50S のみ) (27 ~ 29 ページ参照)

- 複数のカメラを使用するときや、ほかの機器と組み合わせるなど、外部同期をかけて位相を合わせるための調整です。
- 調整は販売店に依頼してください。

マニュアル撮影

■フォーカスのマニュアル調整

レンズのフォーカスをマニュアルで調整することができます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/FOCUS] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] の [F] または [N] ボタンを押して、フォーカスを調整する
[F] ボタンを押すと遠くへ (Far)、N ボタンを押すと近くへ (Near) フォーカスが移動します。
また、[FAST] [SLOW] ボタンでフォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[A/FOCUS] ボタンを押す

コントローラーで操作する場合

■AW-RP655 を接続している場合

- 1 [EXT(AF)] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [PAN/TILT] レバーまたは [ZOOM] レバーのうち、[FOCUS] ランプが点灯している方の上部にあるダイヤルを回して、フォーカスをマニュアル調整する
また、[SPEED] ボタンを押すごとに、フォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[EXT(AF)] ボタンを押す

■AW-RP555 を接続している場合

- 1 [EXT(AF)] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] レバーを傾けてフォーカスをマニュアル調整する
また、[SPEED] ボタンを押すごとに、フォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[EXT(AF)] ボタンを押す

■AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ご注意

- フォーカスがマニュアル設定のとき、パン、チルト、ズーム操作時にフォーカスがずれる場合があります。本機はその補正機能を持ちます。(ズーム操作中のフォーカス補正機能：Focus ADJ With PTZ.)
この機能は出荷状態では ON になっています。
この機能を OFF にした場合は、ズーム操作後、必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。(46 ページ、65 ページ参照)

マニュアル撮影

■アイリスのマニュアル調整

レンズのアイリスをマニュアルで調整することができます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/IRIS] ボタンを押して、アイリスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS +] または [IRIS -] ボタンでアイリスを調整する
[IRIS +] ボタンを押すと開く方へ、[IRIS -] ボタンを押すと閉じる方へ動作します。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[A/IRIS] ボタンを押す

コントローラーで操作する場合

■AW-RP655 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押し、ボタンを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
- 2 [PAN/TILT] レバーまたは [ZOOM] レバーのうち、[IRIS] ランプが点灯している方の上部にあるダイヤルを回してアイリスをマニュアル調整する
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[IRIS] ボタンを何度か押し、ボタンを点灯させる

■AW-RP555 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを押し、ボタンを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS] の [LEVEL] ダイアルを回してアイリスをマニュアル調整する
[LEVEL] ダイアルの位置は絶対値ではありません。
このため、異なるカメラで同じダイヤル位置にしても、カメラごとの明るさは異なる場合があります。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[IRIS] ボタンを押し、ボタンを点灯させ、自動調整に切り替える

■AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

マニュアル撮影

■シャッタースピードのマニュアル調整

シャッタースピードは2種類の方法で設定することができます。ひとつは時間での指定方法(1/250秒など)、もうひとつは周波数での指定方法(シンク로스キャン、60.24 Hzなど)です。

テレビ画面やパソコンのモニター画面を撮影する時、画面の周波数に合わせてシンクロスキャンで調整すると、画面を撮影した時に発生する水平方向のノイズを最小限にできます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

カメラメニューにて調整します。

詳しくは、40ページの項目[Shutter Mode]、[Step/Synchro]を参照してください。

コントローラーで操作する場合

「基本操作」(30～37ページ)の操作要領で、「ワイヤレスリモコンで操作する場合」と同様に操作できます。

■AW-RP555を接続している場合

1 [SHUTTER] ボタンを押して点灯させる

あらかじめ設定されたシャッタースピードに切り替わります。

2 必要に応じてシャッター OFFに戻すには、[SHUTTER] ボタンを押して消灯させる

●AW-RP555でのシャッタースピードの設定のしかた

1 [MEMORY] ボタンを押しながら [SHUTTER] ボタンを押す。

[PRESET]の[1]～[5]と[6]～[10]ボタンが交互に点滅します。

2 設定したいシャッタースピードに対応する、[PRESET]の[1]～[8]、[10]ボタンのいずれかを押す

設定できるシャッター速度は以下の通りです。

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
1/100	1/250	1/500	1/1000	1/2000
[6]	[7]	[8]	[10]	
1/4000	1/10000	シンクロスキャン	OFF	

- シャッタースピードの変更は、次回[SHUTTER] ボタンを押して点灯させたときに反映されます。
- OFFに設定すると、[SHUTTER] ボタンを押してもシャッターは動作しません。
- シンクロスキャンの設定値はメニュー操作で設定してください。
- この設定はAW-RP555の電源が切れても記憶されます。

詳しくは、AW-RP555の取扱説明書を参照してください。

マニュアル撮影

■ゲインのマニュアル調整

ゲインの調整は、ワイヤレスリモコンやコントローラーのボタンなどで調整する方法と、カメラメニューまたはWeb設定で調整する方法があります。

カメラメニューとWeb設定では、より細かな調整が可能です。

詳しくは、40ページ、59ページの項目 [Gain] を参照してください。

ご注意

- ゲインを調整する際、光量が急激に変化する（映像出力にショックが出る）場合があります。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 [OFF] [LOW] [HI] ボタンのいずれかを押す

ゲインアップを3段階で切り替えられます。
[LOW]は9 dB、[HI]は18 dBとなります。

2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[AUTO] ボタンを押す

コントローラーで操作する場合

■AW-RP655を接続している場合

1 [GAIN] ボタンを押してボタンを消灯させ、マニュアル調整に切り替える

あらかじめ設定されたゲインアップ量に切り替わります。

ゲインアップ量の設定については、AW-RP655の取扱説明書を参照してください。

2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[GAIN] ボタンを押してボタンを点灯させる

■AW-RP555を接続している場合

1 [GAIN] ボタンを押して消灯させる

[GAIN] ボタンを押すごとに、ゲインアップを3段階で切り替えられます。

現在の状態は次のように表示されます。

	[MANU] [L] ランプ	[MANU] [H] ランプ	[GAIN] ボタン
0 dB	消灯	消灯	消灯
LOW	点灯	消灯	消灯
HIGH	消灯	点灯	消灯
AUTO	消灯	消灯	点灯
その他	点灯	点灯	消灯

2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[GAIN] ボタンを何度か押して点灯させる

■AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

どの場合も、自動調整 (AGC) の最大ゲインはメニューで設定できます。

40ページ、59ページの項目 [AGC Max Gain] を参照してください。

プリセットメモリー

本機は、カメラの向き（パンとチルト）、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを最大 100 件登録し、再生することができます。

ただし、操作に使用するワイヤレスリモコンやコントローラーの種類によって、登録・再生できる件数は異なります。

- フォーカスとアイリスについて、動作モード（マニュアル／オート設定）は登録しません。
現在のフォーカス値、アイリス値を登録します。
- フォーカスとアイリスは、マニュアル設定のときのみの再生できます。
- ホワイトバランスは、AWB A、AWB B、ATW のいずれかが登録されます。AWB A、AWB B の調整値は、AWB をセットしたときの値が再生されます。
- なお、AW-RP655 を接続している場合のみ、AW-RP655 にて保存された AWB Mode（ATW、AWB A、AWB B）が再生されます。

ご注意

- 登録時と再生時の環境温度が大きく異なると、プリセット位置にズレが生じる場合があります。
- ズレが生じた場合は、再登録をしてください。
- プリセット再生中は、パン、チルト、ズーム、アイリスなどのマニュアル操作はできません。
- プリセット再生中に他のプリセット再生を呼び出した場合でも、再生中のプリセットが優先されます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

ワイヤレスリモコンで登録・再生が可能な件数は 12 件（プリセット No.1 ～ 12）です。

[1] ～ [12] のボタンは、本機のプリセットメモリー No.1 ～ 12 に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 撮影する映像をモニターに映す

パン・チルトボタンやズームボタンを操作して、カメラアングルを決めます。

必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

2 [PRESET] ボタンを押しながら、登録したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

- 登録済みのプリセットメモリー No. を指定した場合は、以前の内容を消して新たに登録します。

●プリセットメモリーの再生

1 プリセットメモリーが登録されているボタンを押す

プリセットメモリー

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は50件です。
[TRACING/PRESET MEMORY]の[1]～[50]ボタンは、本機のプリセットメモリー No.1～50に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 プリセットメモリーモードにする

[TR/PSET] ボタンを押して、ボタンを消灯します。

2 メモリー記録モードにする

[M.LOCK] ボタンを押して、ボタンを消灯します。

3 撮影する映像をモニターに映す

[PAN/TILT] レバーと [ZOOM] レバーを操作して、カメラアングルを決めます。
必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

4 [MEMORY] ボタンを押したままの状態にする

このとき [TRACING/PRESET MEMORY] の [1]～[50] ボタンの中で、登録可能なボタンが順次点滅を開始します。

- 消灯しているボタンには、プリセットメモリーは登録できません。(すでにトレーシングメモリーが登録されています。)

5 [MEMORY] ボタンを押したままの状態、登録したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

●プリセットメモリーの再生

1 プリセットメモリーモードにする

[TR/PSET] ボタンを押して、ボタンを消灯させます。

2 [TRACING/PRESET MEMORY] の [1]～[50] からプリセットメモリーが登録されているボタンを押す

●プリセットメモリーの消去

1 プリセットメモリーモードにする

[TR/PSET] ボタンを押して、ボタンを消灯させます。

2 メモリー記録モードにする

[M.LOCK] ボタンを押して、ボタンを消灯させます。

3 [RESET] ボタンを押したままの状態にする

このとき [TRACING/PRESET MEMORY] の [1]～[50] ボタンの中で、消去可能なボタンが順次点滅を開始します。

- 消灯しているボタンは、消去できません。(すでにトレーシングメモリーが登録されています。)

4 [RESET] ボタンを押したままの状態、消去したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

プリセットメモリー

■ AW-RP555 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は10件です。
[PRESET]の[1]～[10]ボタンは、本機のプリセットメモリー No.1～10に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 撮影する映像をモニターに映す

[PAN/TILT]レバーと[ZOOM]レバーを操作して、カメラアングルを決めます。
必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

2 [MEMORY] ボタンを押したままの状態にする

このとき[PRESET]の[1]～[10]ボタンの中で、登録可能なボタンが順次点滅を開始します。

3 [MEMORY] ボタンを押したままの状態、登録したいプリセットメモリー No.のボタンを押す

●プリセットメモリーの再生

1 [PRESET]の[1]～[10]からプリセットメモリーが登録されているボタンを押す

■ AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ホワイトバランス調整

■ホワイトバランス調整

白を正確に再現するために、RGB三原色の比率を調整します。ホワイトバランスがずれていると、白の再現が悪くなるだけでなく、画面全体の色調も悪くなります。

- 本機を初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。

調整は、コントローラーのAWBボタンを押したときに自動調整するAWB（自動ホワイトバランス調整）か、常時調整し続けるATW（自動追尾式ホワイト調整）のどちらかを選択できます。

AWBの調整結果は、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、AとBの2個所のメモリーにセット（記憶）しておくことができます。

- 設定内容と同条件下で使用する場合は一度調整しておく、メニューで選択、またはコントローラーのボタンを押すだけで設定完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。

撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。

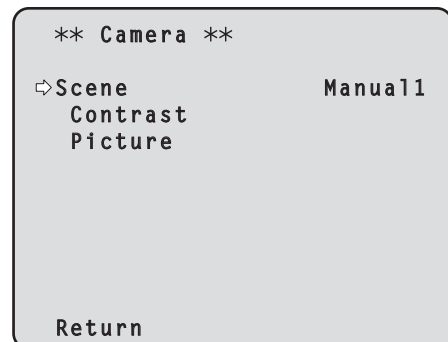
●自動調整 (AWB : AWB A/AWB B)

- 1 白い被写体（白壁や白いハンカチなど）を画面いっぱい映す
 - 光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 手順2～8は、メモリー「AWB A」または「AWB B」を選択するための手順です。すでに選択済みの場合は不要です。

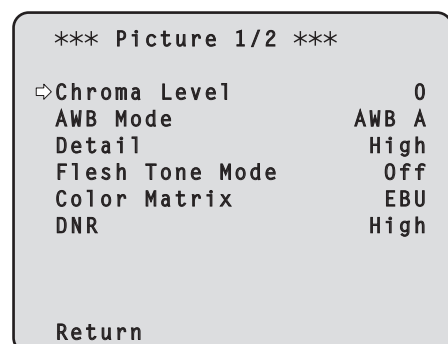
- 2 「撮影モード（シーンファイル）の選択」（10ページ）の手順で撮影モードをManual1、Manual2、Manual3のいずれかに設定する



- 3 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる

- 4 [○]ボタンを押す

「Picture 1/2」サブメニューが表示されます。



ホワイトバランス調整

5 [▲]または[▼]ボタンを押して、「AWB Mode」にカーソルを合わせる

6 [○]ボタンを押す
「AWB Mode」が点滅します。

7 [▲]または[▼]ボタンを押して、使用するAWBモードを「AWB A」または「AWB B」へ変更し、[○]ボタンを押して確定する

8 [MENU]ボタンを2秒間押す
メニュー表示を終了します。

9 [SET]ボタンを2秒間押す
自動ホワイトバランス調整(AWB)を実行し、ホワイトバランスがセットされます。

- カラーバーを表示していると、調整できません。
[MODE]ボタンを押してカメラ映像に切り替えてください。
- ホワイトバランスの調整が正常に終了すると、画面の中央に「AWB OK」と表示されます。



- 調整に失敗すると、「OUT RANGE NG」、「HIGH LIGHT NG」、「LOW LIGHT NG」、「ATW NG」などのエラーメッセージが表示されます。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

2 「WHITE BAL」の[A]ボタンまたは[B]ボタンを押して、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択する

選択されたボタンが点灯します。

- 「ATW」を選択している場合は、セットされません。

3 [AWC]ボタンを押す

自動ホワイトバランス調整(AWB)を実行し、ホワイトバランスがセットされます。

ホワイトバランスの調整中は、[AWC]ボタンが点滅し、正常に調整すると消灯します。調整できなかった場合には点灯します。

- カラーバーを選択([MODE]ボタンまたは[BAR/CAM]ボタンが点灯)している場合、またはATWを選択([ATW]ボタンが点灯)している場合は、[AWC]ボタンは機能しないか、自動ホワイトバランスの調整に失敗します。(ボタンが点灯)

ホワイトバランス調整

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ご注意

- 被写体照度が不足している場合は、ホワイトバランスが正しく調整できないことがあります。
- ホワイトバランスをセットしたあとは、本機の電源を切っても内蔵のメモリーに長時間保持されています。被写体の色温度の状態がセットする前と変わらなければセットし直す必要はありませんが、設定条件が変わる場合（撮影場所が屋外から屋内に変わる、またはその逆など）はホワイトバランスをセットし直してください。

●自動追尾式ホワイト調整 (ATW)

ホワイトバランス調整を「ATW」に設定すると、常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動補正し、違和感のない映像にします。

「ホワイトバランス調整」の「自動調整」の手順（22ページ）で、「AWB A」や「AWB B」の代わりに「ATW」を選択すると機能します。

ご注意

- 高輝度（蛍光灯など）が画面に入った場合、ATWが正しく動作しないときがあります。
- 画面上に白い被写体がない場合、ホワイトバランスがずれることがあります。
- 太陽光と蛍光灯など、異なる種類の光源がある場合、ホワイトバランスがずれることがあります。

黒レベル (マスターペデスタル) 調整

■黒レベル (マスターペデスタル) 調整

本機を含むカメラを複数台使用しているときに、黒レベルを合わせることができます。調整は販売店に依頼してください。

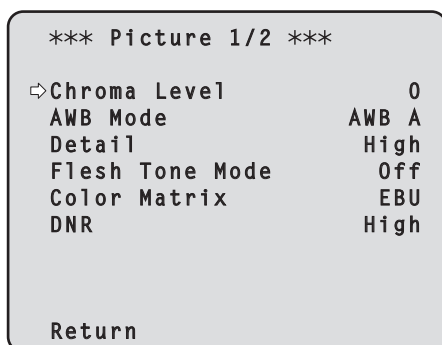
(調整はオシロスコープまたはウェーブフォームモニターを使用)

黒レベルの調整は、使用する機器に合わせてください。

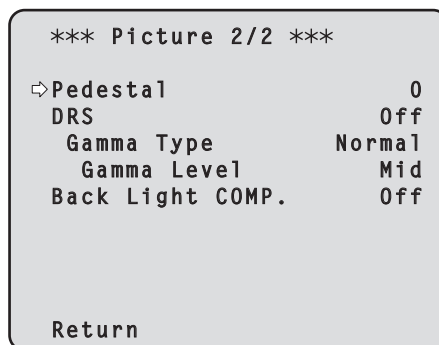
撮影モード (シーンファイル) が Manual1、Manual2、Manual3 のときのみ、黒レベルを調整することができます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/IRIS] ボタンを押す
アイリスをマニュアルモードにします。
- 2 [IRIS -] ボタンを押す
レンズのアイリスを絞り込みます。
- 3 「撮影モード (シーンファイル) の選択」の「選択のしかた」(10ページ)の手順で Manual1、Manual2、Manual3 のいずれかを選択する
- 4 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる
- 5 [○] ボタンを押す
「Picture 1/2」サブメニューが表示されます。



- 6 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Picture 2/2」サブメニューに移り、「Pedestal」にカーソルを合わせる



- 7 [○] ボタンを押し、「Pedestal」の値を点滅させる
- 8 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Pedestal」の数値を変更し、[○] ボタンを押して確定する
黒レベルが、約5 IRE (0.035 V) になるように調整します。



- 9 [MENU] ボタンを2秒間押す
メニュー表示を終了します。
- 10 必要に応じて、[A/IRIS] ボタンを押して、アイリスを自動調整にする

黒レベル (マスターペDESTAL) 調整

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押して、ボタンを消灯させる
アイリスをマニュアルモード ([MANU]) にします。
- 2 [FOCUS/IRIS] ダイアルを回して、レンズのアイリスを絞り込む
- 3 [R/B GAIN/PED] ボタンを何度か押して、LCD パネルに「PEDESTAL TOTAL」の項目が表示されるようにする
- 4 ジョグダイアル (メイン) で黒レベルが 5 IRE (0.035 V) になるように調整する
- 5 必要に応じて、アイリスを自動調整にする
→ [IRIS] ボタンを何度か押して、ボタンを点灯させる

AW-RP555 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押して、ボタンを消灯させる
アイリスをマニュアルモード ([MANU]) にします。
- 2 [IRIS] の [LEVEL] ダイアルを回して、レンズのアイリスを絞り込む
- 3 「基本操作」 (36 ページ) の操作要領で、メニューより調整する

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ゲンロック調整 (AW-HE50S のみ)

■ ゲンロック調整

本機を複数台使用するときや、ほかの機器と組み合わせるなど、外部同期をかけて位相を合わせるためには位相調整をする必要があります。

本機はBBSの外部同期信号に対応します。

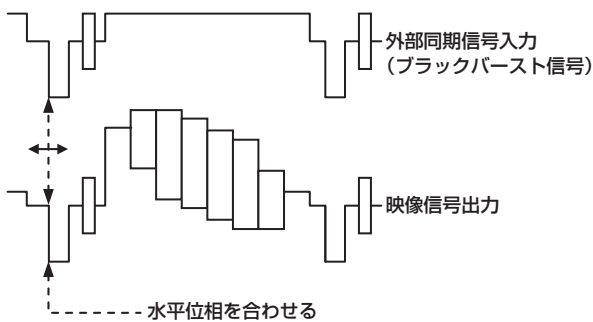
調整は販売店に依頼してください。

(調整は2現象オシロスコープを使用)

(AW-HE50Hには、ゲンロック機能はありません。)

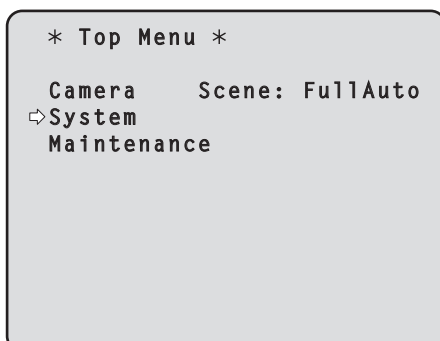
● 水平位相調整

外部同期信号入力(ブラックバースト信号)と映像信号出力の波形を2現象オシロスコープで観測し、水平位相が合うようにワイヤレスリモコンまたはコントローラーで調整します。



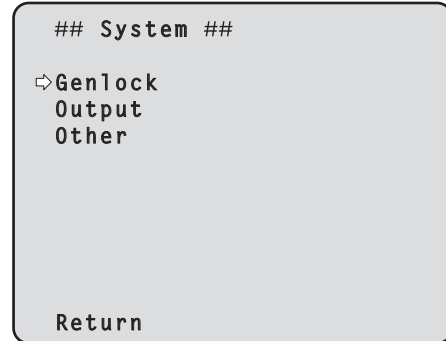
ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 「基本操作」(32ページ)の操作要領で、Top Menuを表示させる
- 2 [▲]または[▼]ボタンを押して、「System」にカーソルを合わせる



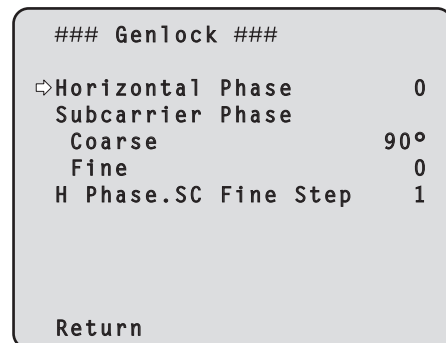
- 3 [○]ボタンを押す

「System」サブメニューが表示されます。



- 4 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Genlock」にカーソルを合わせ、[○]ボタンを押す

「Genlock」サブメニューが表示されます。



- 5 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Horizontal Phase」にカーソルを合わせ、[○]ボタンを押す
「Horizontal Phase」の値が点滅します。
- 6 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Horizontal Phase」の値を変更し、水平位相が合うように調整し、[○]ボタンを押す
- 7 [MENU]ボタンを2秒間押す
メニュー表示を終了します。

コントローラーで操作する場合

「基本操作」(30～37ページ)の操作要領で、カメラメニューより操作できます。

ゲンロック調整 (AW-HE50S のみ)

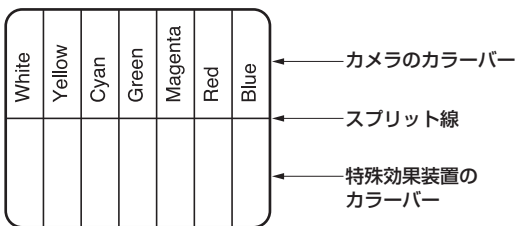
●色位相調整

映像出力信号をコンポジット信号に設定したときに、ビデオスイッチャーなどで映像を切り替える場合、色位相調整が必要です。

コンポーネント信号を設定した場合は、調整の必要がありません。

カラー特殊効果装置のプログラム出力 (スプリットされたカラーバー出力) など、基準とする色調に、カメラの色位相を合わせます。

(ベクトルスコープで調整しますとより精度の高い調整ができます。)



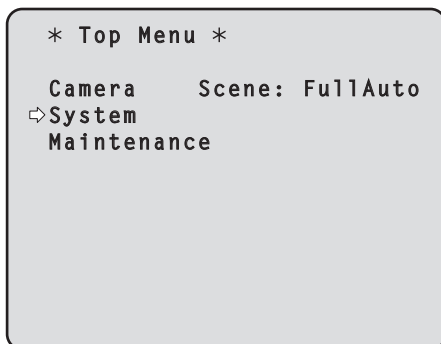
ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 [MODE] ボタンを押す

カラーバー表示に切り替えます。

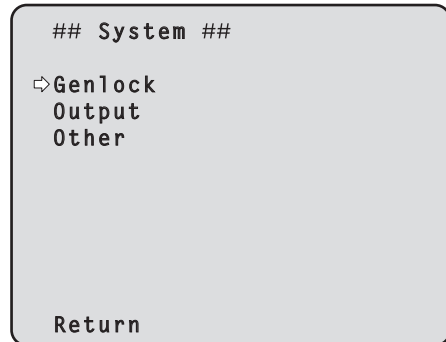
2 「基本操作」(32 ページ) の操作要領で、Top Menu を表示させる

3 [▲] または [▼] ボタンを押して、「System」にカーソルを合わせる



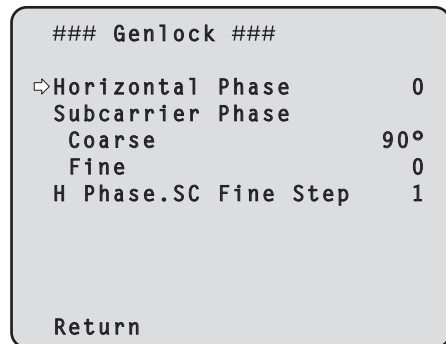
4 [○] ボタンを押す

「System」サブメニューが表示されます。



5 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Genlock」にカーソルを合わせ、[○] ボタンを押す

「Genlock」サブメニューが表示されます。



6 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Subcarrier Phase」の「Coarse」または「Fine」にカーソルを合わせ、[○] ボタンを押す

「Coarse」または「Fine」の値が点滅します。

7 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Subcarrier Phase」の「Coarse」または「Fine」の値を変更し、色位相が合うように調整し、[○] ボタンを押す

8 [MENU] ボタンを2秒間押す

メニュー表示を終了します。

9 [MODE] ボタンを押す

カメラ映像表示に切り替えます。

ゲンロック調整 (AW-HE50S のみ)

コントローラーで操作する場合

「基本操作」(30～37ページ)の操作要領で、カメラメニューより操作できます。

「BAR」(カラーバー表示)と「CAM」(カメラ映像)の切り替えは、[MODE]または[BAR/CAM]ボタンを押してください。

基本操作

本機の設定を行うときは、モニターにメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。

メニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。

サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

各項目についての操作は、ワイヤレスリモコンを使って行う操作手順のみを記載します。

コントローラーでの操作は、下記の基本操作を参考に読み替えてください。

また、コントローラーの取扱説明書も参照してください。

メニュー操作は、ワイヤレスリモコンで行います。

コントローラーを接続している場合は、コントローラーからも操作できます。

- コントローラーは、AW-HE50に対応するためのバージョンアップが必要な場合があります。

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ここでは、ワイヤレスリモコンとコントローラー

(AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50)でメニュー項目を変更するための基本操作を説明します。

操作の一覧

メニューの操作	ワイヤレスリモコン	コントローラー		
		AW-RP655	AW-RP555	AW-RP50
操作するカメラを選ぶ	[CAM1]～[CAM4] ボタンのいずれかを押す。	[CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL]の[1]～[5] ボタンのいずれかを押す。	[CONTROL]の[1]～[5] ボタンのいずれかを押す。	[CAMERA STATUS/ SELECTION]のいずれかのボタンを押す。
トップメニューを表示する	[MENU] ボタンを2秒間押す。	<ol style="list-style-type: none"> [MENU] ボタンを押す。AW-RP655のLCDパネルの表示が、メニューモードになります。 ジョグダイヤル(メイン)を回して、「CAMERA SETTING」をLCDパネルに表示させ、[OK] ボタンを押す。 LCDパネルにシーン選択メニューが表示されるので、設定したいシーンを選択して[OK] ボタンを押す。 LCDパネルに「OPEN CAMERA MENU? → OK Key」が表示されたら、もう一度[OK] ボタンを押す。 	[MENU] ボタンを2秒間押す。	[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す。
項目を選ぶ	[▲]または[▼] ([◀]または[▶]) ボタンを押す。	ジョグダイヤル(メイン)を回す。	[YES]または[NO] ボタンを押す。	F1 ダイヤルを回す。
サブメニューを表示させる	[O] ボタンを押す。	ジョグダイヤル(メイン)を押す。	[ITEM] ボタンを押す。	F1 ダイヤルを押す。

基本操作

メニューの操作	ワイヤレスリモコン	コントローラー		
		AW-RP655	AW-RP555	AW-RP50
ひとつ前のメニューに戻る	[Return] にカーソルを合わせた状態で、[O] ボタンを押す。	[Return] にカーソルを合わせた状態でジョグダイヤル(メイン)を押す。	[Return] にカーソルを合わせた状態で [ITEM] ボタンを押す。	[Return] にカーソルを合わせた状態で F1 ダイヤルを押す。
設定値を変更する	変更したい項目にカーソルを合わせた状態で、[O] ボタンを押し、値を点滅させる。 [▲] または [▼] ([◀] または [▶]) ボタンにて値を変更し、[O] ボタンを押して確定させる。	1. ジョグダイヤル(メイン) を押し、設定値を点滅させる。 2. ジョグダイヤル(メイン) を回し、設定値を変更する。 3. ジョグダイヤル(メイン) を押し、設定値を確定(点滅が停止)させる。	1. [ITEM] ボタンを押し、設定値を点滅させる。 2. [YES] または [NO] ボタンを押して、設定値を変更する。 3. [ITEM] ボタンを押し、設定値を確定(点滅が停止)させる。	1. F1 ダイヤルを押し、設定値を点滅させる。 2. F1 ダイヤルを回し、設定値を変更する。 3. F1 ダイヤルを押し、設定値を確定(点滅が停止)させる。
設定変更をキャンセルする	設定値が点滅中に、[MENU] ボタンを短く(2秒未満)押す。	設定値が点滅中に、ジョグダイヤル(R)を押す。	設定値が点滅中に、[MENU] ボタンを押す。	—
メニュー操作を終了する	[MENU] ボタンを2秒間押す。	[MENU] ボタンまたは [R/B GAIN/PED] ボタンを押す。	[MENU] ボタンを2秒間押す。	[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す。

ご注意

- メニューの操作および終了は、トップメニューを表示させたコントロール機器で行ってください。もし他のコントロール機器でメニューの操作や終了を行った場合は、まず一方の機器でトップメニューの表示と終了を行い、さらにもう一方の機器でトップメニューの表示と終了を行ってください。
- 本機のメニュー操作方法は、発売済みのコンバーチブルカメラ(AW-HE870を除く)やHDインテグレートッドカメラとは異なります。詳しくは、各カメラの取扱説明書を参照してください。
- 使用するコントローラーにより、カメラの反応速度が若干変わります。

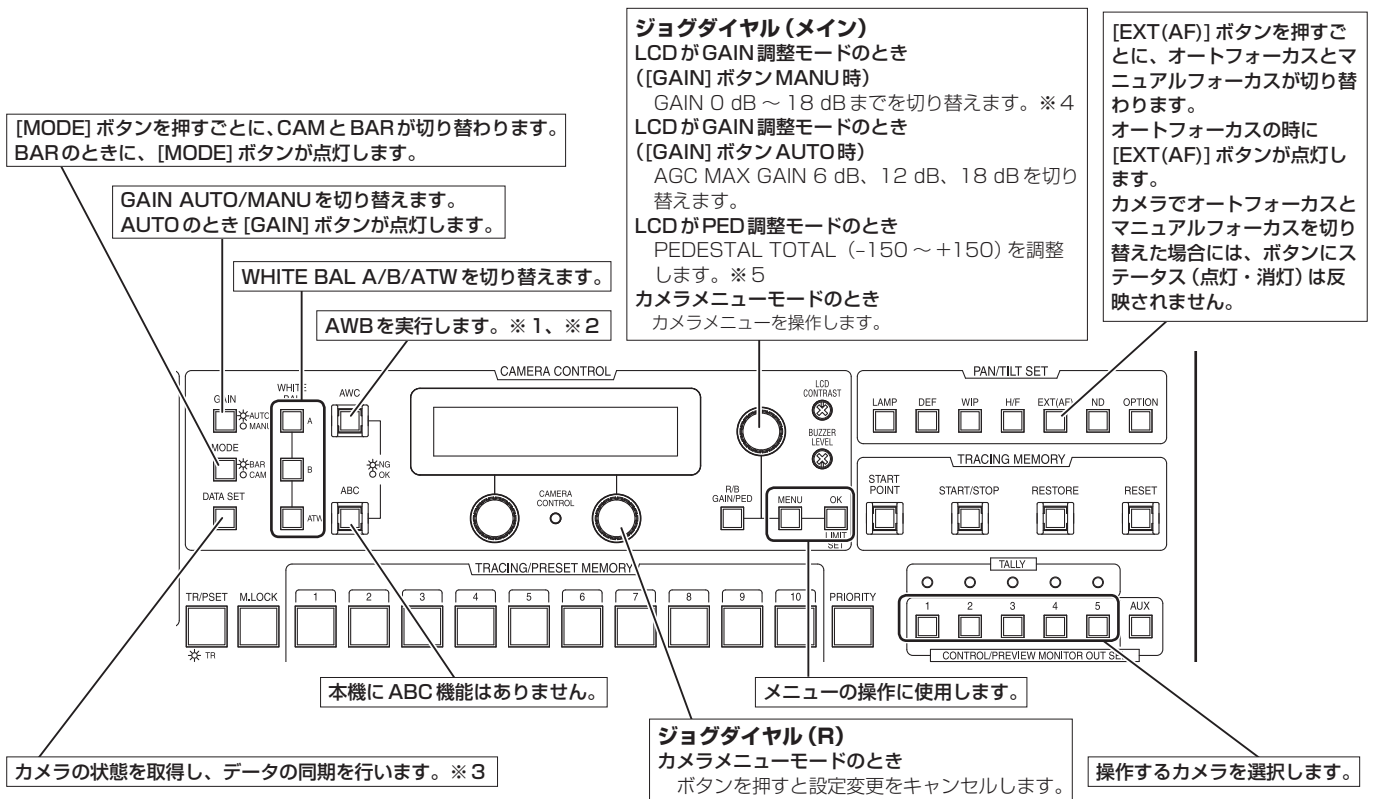
基本操作

■ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1** [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ
- 2** [MENU] ボタンを2秒間押す
トップメニューが表示されます。
- 3** [▲]または[▼] ボタンを押して、選択したい項目にカーソルを合わせる
[▲]または[▼] ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。
[◀]または[▶] ボタンでも同様にカーソルを移動できます。
- 4** [O] ボタンを押す
選択した項目のサブメニューが表示されます。
(サブメニューの項目には、さらにサブメニューを持っているものもあります。)
- 5** [▲]または[▼] ボタンを押して、設定したい項目にカーソルを合わせる
[▲]または[▼] ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。
[◀]または[▶] ボタンでも同様にカーソルを移動できます。
「Return」にカーソルを合わせた状態で [O] ボタンを押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。
- 6** [O] ボタンを押す
設定したい項目の値が点滅します。
- 7** [▲]または[▼] ボタンを押して、設定値を変更する
[◀]または[▶] ボタンでも同様に設定値を変更できます。
- 8** [O] ボタンを押す
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。
- 9** 設定が終わったら、[MENU] ボタンを2秒間押す
メニュー表示を終了します。

基本操作

■マルチファンクションコントローラー AW-RP655 からコントロールする場合



- ※ 1 : AWCスイッチは、実行中は点滅します。
AWB OKで終了した場合には消灯し、NGで終了した場合には点灯します。
- ※ 2 : 本機のホワイトバランスモードがATWの場合、またはカラーバーが表示されている場合には、AWBは実行されず、スイッチが点灯します。
- ※ 3 : SCENE FILE、CAM/BAR、および各SCENEのGAINUP、W/B MODEの状態を同期します。

- ※ 4 : 本機では、3 dBごとに制御に反映されます。
- ※ 5 : 本機では、15 dBごとに制御に反映されます。
カメラメニューでは、-10 ~ +10の範囲で調整されます。

基本操作

■マルチハイブリッドコントロールパネルAW-RP555からコントロールする場合

[GAIN] ボタンを押すごとに GAIN AUTO → 0dB → L (9dB) → H (18dB) の順に切り替わり、下記のようにLEDでモード表示されます。
[ON : LED点灯、OFF : LED消灯]

	GAIN ボタン	MANU L LED	MANU H LED
AUTO	ON	OFF	OFF
0dB	OFF	OFF	OFF
LOW	OFF	ON	OFF
HIGH	OFF	OFF	ON
その他	OFF	ON	ON

[MODE] ボタンを押すごとに、CAMとBARが切り替わります。
BARのときに、[MODE] ボタンが点灯します。

操作するカメラを選択します。

Contrast Mode を切り替えます。 ※ 3

SHUTTER切替
ボタンを押すごとに、コントローラーで設定したシャッターモードと、シャッター OFF を切り替えます。
SHUTTER OFF 以外で [SHUTTER] ボタンが点灯します。
[PRESET] ボタンによるシャッターモードの設定は、下記の通りです。

MODE	PRESET No.	MODE	PRESET No.
1/100	PRESET1	1/4000	PRESET6
1/250	PRESET2	1/10000	PRESET7
1/500	PRESET3	SYNCHRO-SCAN	PRESET8
1/1000	PRESET4	ELC	PRESET9
1/2000	PRESET5	OFF	PRESET10

AWBを実行します。 ※ 1、 ※ 2

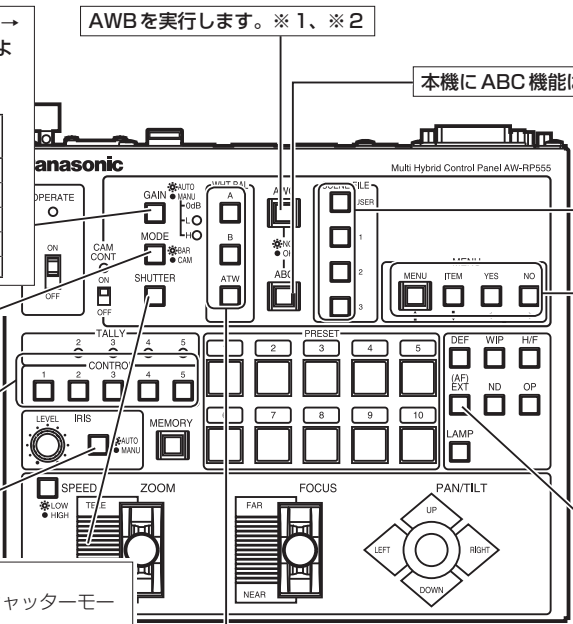
本機にABC機能はありません。

シーンファイル (FullAuto、Manual 1 ~ 3) を切り替えます。

カメラのメニューを操作します。
MENU : カメラのMENUと同じ動作
ITEM : カメラのENTERと同じ動作
YES : カメラのUPと同じ動作
NO : カメラのDOWNと同じ動作

[EXT(AF)] ボタンを押すごとに、オートフォーカスとマニュアルフォーカスが切り替わります。
オートフォーカスの時に [EXT(AF)] ボタンが点灯します。
カメラでオートフォーカスとマニュアルフォーカスを切り替えた場合には、ボタンにステータス (点灯・消灯) は反映されません。

WHITE BAL A/B/ATWを切り替えます。



- ※ 1 : AWCスイッチは、実行中は点滅します。
AWB OKで終了した場合には消灯し、NGで終了した場合には点灯します。
- ※ 2 : 本機のホワイトバランスモードがATWの場合、またはカラーバーが表示されている場合には、AWBは実行されず、スイッチが点灯します。

- ※ 3 : AUTO状態にてコントラストレベルを調整できます。

基本操作

●カメラメニュー操作方法 (AW-RP555)

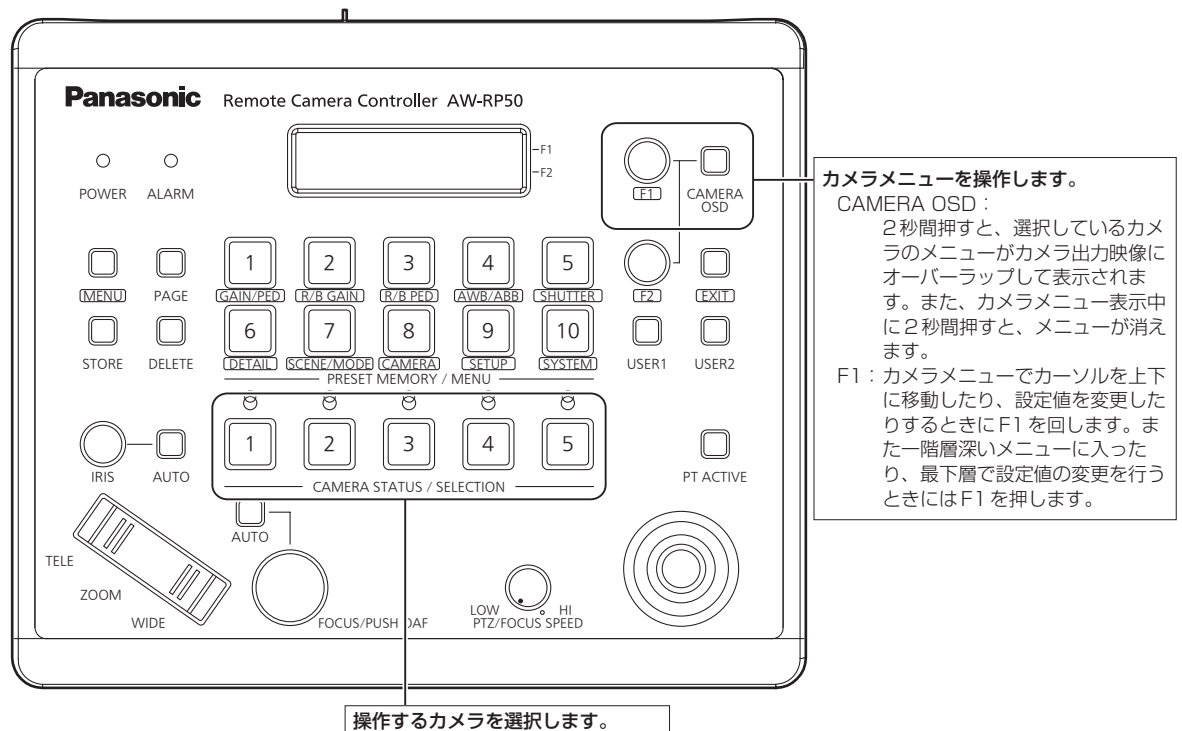
- 1 [CONTROL] の [1] ～ [5] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ**
- 2 AW-RP555 の [MENU] ボタンを 2 秒間押す**
モニター上に AW-HE50 のカメラメニューが表示されます。
- 3 以下の操作をして、メニュー項目を選択する**
[YES] ボタンを押すと選択項目が上に、[NO] ボタンを押すと選択項目が下に移動します。
- 4 [ITEM] ボタンを押す**
設定したい項目の値が点滅します。
- 5 [YES] または [NO] ボタンを押して、設定値を変更する**
- 6 設定値が決まったら、[ITEM] ボタンを押す**
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。
- 7 カメラメニューを終了する場合は、[MENU] ボタンを 2 秒間押す**

ご注意

- AW-HE50 を AW-RP555 から操作するためには、ソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

基本操作

■ リモートカメラコントローラー AW-RP50 からコントロールする場合



● カメラメニュー操作方法 (AW-RP50)

- 1** [CAMERA STATUS/SELECTION] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ
- 2** AW-RP50の[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す
モニター上にAW-HE50のカメラメニューが表示されます。
- 3** F1ダイヤルを回して、AW-HE50のメニュー項目の選択、データ変更を行う
カーソルを上下に移動したり、設定値を変更したりするときにF1ダイヤルを回します。
また、一階層深いメニューに入ったり、最下層で点滅中の設定値の変更を行うときには、F1ダイヤルを押します。
- 4** カメラメニューを終了する場合は、[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す

メニュー項目

■メニュー項目の設定

本機の設定を行うときは、モニターにメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。

メニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。

サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

ワイヤレスリモコン、コントローラー (AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50) でメニューの表示や項目を変更するための「基本操作」については、30～37ページを参照してください。

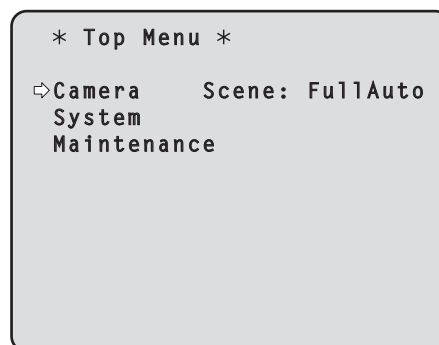
メニュータイトルにある「*」「#」マークは、現在表示中のメニューの階層を表しています。

例えば、「* Top Menu *」は第1階層、

「** Camera **」「## System ##」は第2階層を表示中であることを表しています。

「*」マークのメニュー項目は、シーンごとに保持されるデータ、「#」マークのメニュー項目は1台のカメラでシーンに関わらず共通して保持されるデータを表しています。

■トップメニュー (Top Menu)



Camera

カメラ映像に関するカメラメニューを開きます。

System

ゲンロック (外部同期) 位相調整やカメラの出力映像の設定などに関する System メニューを表示します。

Maintenance

本機のファームウェアバージョンの確認や、設定の初期化に関する Maintenance メニューを表示します。

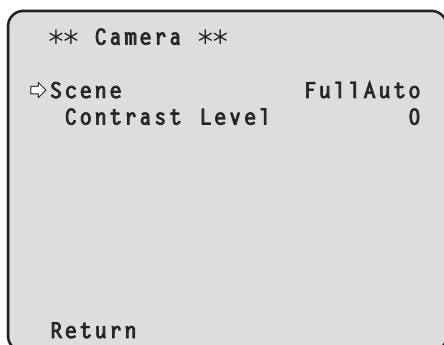
ご注意

- Top Menu には「Return」がありません。
メニュー画面を閉じる場合には、コントローラーでメニュー画面を閉じる操作を行ってください。詳細は、30～37ページを参照してください。

メニュー項目

■ Camera 画面 (FullAuto 時)

カメラ映像に関するメニューです。



Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。

撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

FullAuto : 撮影条件に合わせて、自動的に最適な設定調整を行うモードです。
「FullAuto」を選択した場合、詳細な設定調整メニューは表示されません。

Manual1 ~ 3 : 撮影条件や好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。
Manual1 ~ 3のいずれかを選択した場合は、それぞれの詳細な設定調整メニューが表示されます。

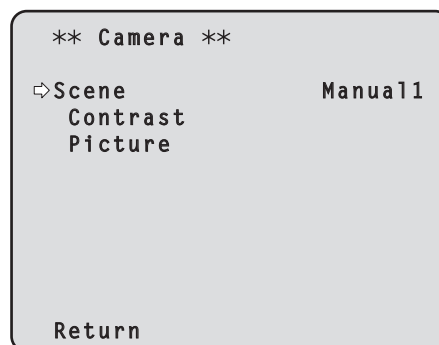
Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■ Camera 画面 (Manual1 ~ 3 時)



Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

左コラムのSceneを参照してください。

Contrast

明るさの調整を行う Contrast 画面を表示します。

Picture

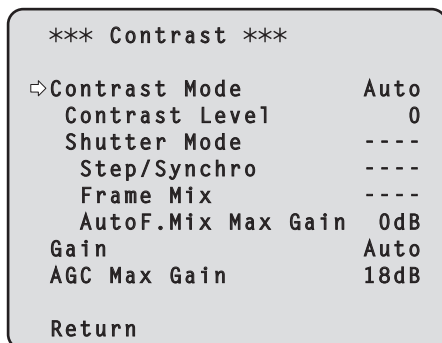
画質調整を行う Picture 画面を表示します。
画質調整メニューは、2画面 (Picture 1/2、Picture 2/2) あります。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Contrast 画面



Contrast Mode [Auto, Manual]

映像の明るさ（コントラスト）コントロールの自動／手動を選択します。

Auto : 自動で絞り、シャッタースピード、フレーム加算を制御し、カメラの明るさの調整を行います。

Manual : 手動設定した値で動作します。

Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。「Contrast Mode」が「Auto」のときに有効です。

Shutter Mode [Off, Step, Synchro]

カメラのシャッターモードを選択します。

「Contrast Mode」が「Manual」のときに有効です。

Off : シャッターを切らない (OFF) 状態にします。

Step : ステップ [Step] シャッターの設定 (段階可変) を行います。

Synchro : シンクロ [Synchro] シャッターの設定 (連続可変) を行います。

Step/Synchro

「Shutter Mode」で指定したモードのシャッター速度の調整を行います。

シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	60.24 Hz ~ 最大 646.21 Hz (255 段階)

Frame Mix [Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB]

フレーム加算（センサー蓄積によるゲインアップ）の量を設定します。

「Shutter Mode」が「Off」のときに有効です。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

AutoF.Mix Max Gain

[0dB, 6dB, 12dB, 18dB]

「Contrast Mode」で「Auto」、または「Frame Mix」で「Auto」を選んだ場合のフレーム加算の最大量を設定します。

Autoでフレーム加算が実行された場合、映像がコマ落ちしたように見えます。

Gain [Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB]

映像のゲイン調整を行います。

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。

ゲインを上げるとノイズが多くなります。

AGC Max Gain [6dB, 12dB, 18dB]

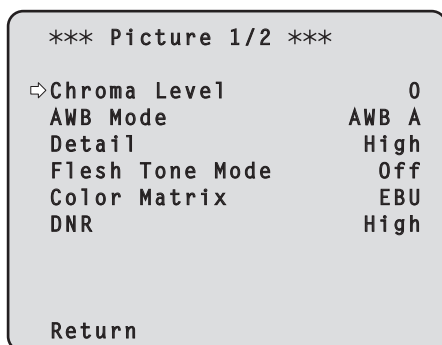
「Gain」で「Auto」を選んだ場合の最大ゲインアップ量を設定します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Picture 1/2 画面



Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

AWB Mode [ATW、AWB A、AWB B]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

ATW：常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。

AWB A、AWB B：

AWB A、AWB B を選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。

AWB A または AWB B を選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。

ご注意

- AW-RP655 からプリセットを再生した場合、AW-RP655 でプリセット登録時に設定した AWB Mode が再生されます。

Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。

「Low」、「High」を選択すると、より輪郭が強調されます。

Flesh Tone Mode [Off、Low、High]

人の肌をなめらかに、よりきれいに映す美肌モードを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。

Color Matrix [Normal、EBU、NTSC]

プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。

DNR [Off、Low、High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より多くのノイズを除去することができます。

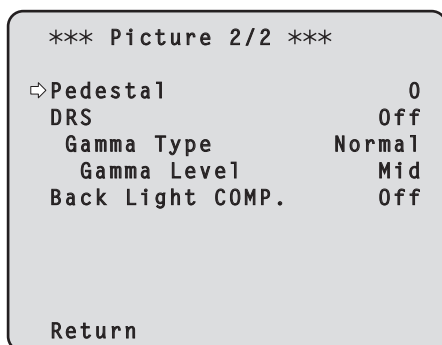
ただし、残像が増える場合があります。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Picture 2/2 画面



Pedestal [-10 ~ +10]

映像の黒い部分を見やすくするために黒レベルの調整（ペダスタル調整）を行います。

マイナス方向にするとより黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

DRS [Off, Low, High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行うDRS機能を設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

Gamma Type [Off, Normal, Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。

「DRS」が「Off」のときに有効です。

通常は、「Normal」で使用します。

「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

Gamma Level [Low, Mid, High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。

「DRS」が「Off」かつ「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。

「Low」にすると、落ち着いた映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。

「High」にすると、暗い部分の階調度を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

Back Light COMP. [Off, On]

逆光補正機能のOn/Offを設定します。

逆光で被写体の後ろ側から光が当たって暗くなるのを防ぎ、陰となった部分の映像を明るく撮影することができます。

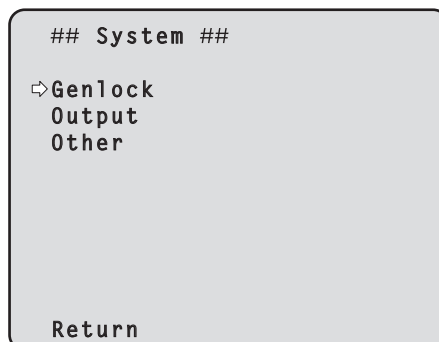
Contrast Mode、Gain、Frame Mixのいずれかが「Auto」のときに有効です。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■ System 画面

ゲンロック位相調整やカメラの出力映像の設定などに関するメニューです。



Genlock (AW-HE50Sのみ)

位相調整を行うGenlock画面を表示します。

AW-HE50Hでは本項目は選択できません。

Output

カメラの出力映像の設定を行うOutput画面を表示します。

Other

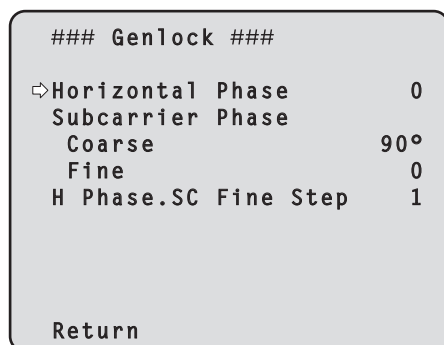
本機の回転台部分の設置状態や動作スピードの設定など、その他の機能に関する設定を行うOther画面を表示します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Genlock 画面 (AW-HE50S のみ)



Horizontal Phase [-206 ~ +49]

ゲンロック時の水平位相の調整を行います。

Subcarrier Phase Coarse [0° ~ 315°]

ゲンロック時の色位相の粗調整を行います。

VBS 信号出力に対して有効です。

Subcarrier Phase Fine [-127 ~ +127]

ゲンロック時の色位相の微調整を行います。

VBS 信号出力に対して有効です。

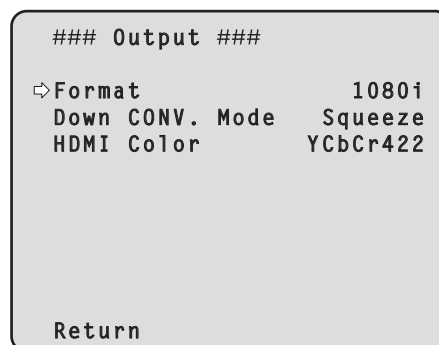
H Phase. SC Fine Step [1 ~ 10]

水平位相調整 (Horizontal Phase) と色位相微調整 (Subcarrier Phase Fine) の調整量を設定します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■ Output 画面



Format [1080i、720p、480i]

映像フォーマットを変更します。

フォーマット変更方法の詳細については、「Format 変更について」(45 ページ) を参照してください。

Down CONV. Mode

[Squeeze、SideCut、LetterBox]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	<p>モニターがアスペクト比 4 : 3 画面の場合、横幅をつぶして上下に引き延ばし、画角を変換します。</p>
SideCut	<p>縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。</p>
LetterBox	<p>横幅を基準に上下に黒味を追加して、画角を変換します。</p>

※カラーバー出力時は、Squeeze 固定となります。

SideCut または LetterBox が選択されている場合にカラーバー表示を ON/OFF すると、映像が数秒の間表示されません。

メニュー項目

HDMI Color (AW-HE50Hのみ)

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMIの色出力を設定します。

- HDMIモニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVIモニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGBの出力信号を16～235の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGBの出力信号を0～255の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示される場合は、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示される場合は、「RGB-NOR」に設定してください。

ご注意

- モニター側で対応していないHDMI Color設定が指定された場合、自動でHDMI Color設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

AW-HE50Sでは本項目は選択できません。

Return

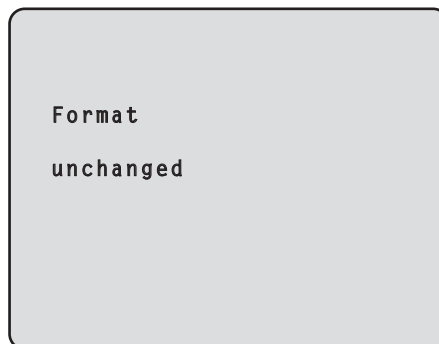
一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

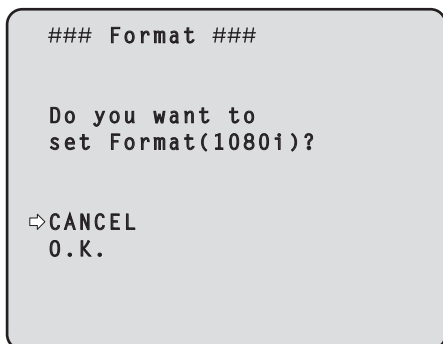
●Format変更について

Output画面で、フォーマットを現在選択中のものから変更すると、Format変更確認画面を表示します。

Format unchanged画面

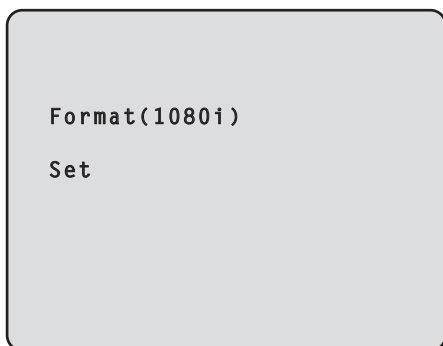


Format変更確認画面



- 画面中の()内には設定対象のフォーマット(1080i、720p、480i)が表示されます。
- Format変更確認画面で、「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Format Set画面を数秒間表示し、フォーマット変更を行います。フォーマット変更が完了すると、Output画面へ戻ります。モニターの種類によっては、Format Set画面が表示されない場合があります。

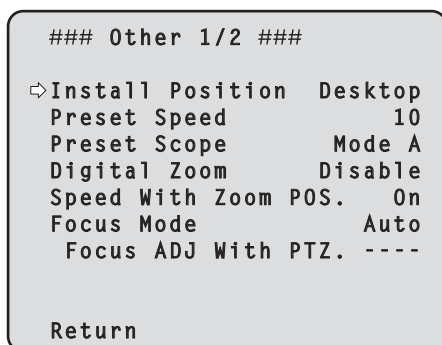
Format Set画面



- 画面中の()内には設定対象のフォーマット(1080i、720p、480i)が表示されます。
- Format変更確認画面で「CANCEL」にカーソルを合わせて決定すると、Format unchanged画面を5秒間表示し、フォーマット変更を行わずにOutput画面へ戻ります。

メニュー項目

■ Other 1/2 画面



Install Position [Desktop、Hanging]

本機の設置方法を「据え置き」または「吊り下げ」から選択します。

Desktop : 据え置き設置

Hanging : 吊り下げ設置

- 「Hanging (吊り下げ)」を選択した場合、映像が上下左右反転となり、パン、チルト制御も上下左右制御が反転となります。

Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

ご注意

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するとき画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

Preset Scope [Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、White-BAL

Mode B : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris

Mode C : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効/無効を設定します。

「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらに Tele 方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。

また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

ご注意

- デジタルズーム中にカラーバーを表示すると、デジタルズームが OFF になります。

Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズームの倍率に連動して、カメラの向きの調整スピードを調整する機能を On/Off します。

「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整 (ピント合わせ) 機能の自動/手動を選択します。

Auto : 常にフォーカスを自動的に合わせます。

Manual : フォーカスをマニュアル操作します。

Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

フォーカスがマニュアル設定のときパン・チルト・ズーム操作時にフォーカスがずれる場合にフォーカスのずれを補正する機能を On/Off します。

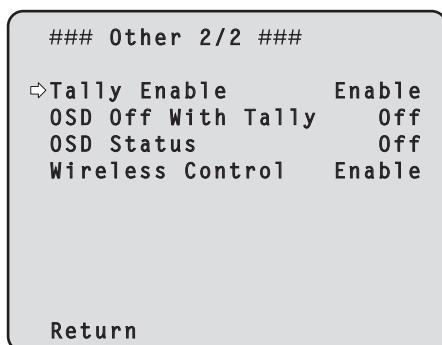
「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■Other 2/2 画面



- 他のコントロール機器でメニュー操作できない場合：
 1. 接続している機器すべての電源を切る
 2. 本機の電源コードを抜いて再び差す
 3. ワイヤレスリモコンから、本機の電源を入れる操作を行う
 4. この項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

Return

一階層上のメニューに戻ります。

Tally Enable [Disable、Enable]

タリーの制御信号によってタリーランプを点灯または消灯する機能の有効/無効を設定します。

OSD Off With Tally [Off、On]

タリー信号をコマンドまたは接点で受信した際に、OSDメニュー表示を消去する機能の有効/無効を設定します。

タリー信号が解除されると、OSDメニュー表示は元に戻ります。

OSD Status [Off、On]

AWB実行時のステータス表示をOn/Offします。

Wireless Control [Disable、Enable]

ワイヤレスリモコンからの操作の有効/無効を設定します。

本設定は、ワイヤレスリモコン以外の外部制御機器から本機の電源をONした場合に有効となり、ワイヤレスリモコンから電源をONした場合には無効となります。

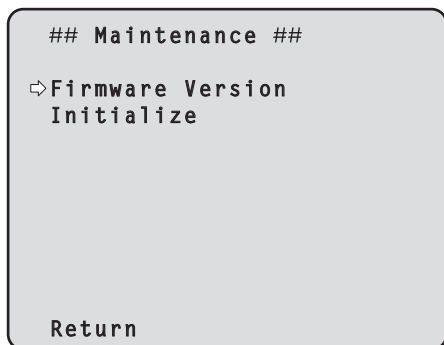
- この項目は、設定値を変更した時点では、動作に反映されません。
本機を待機状態 (STANDBY) にして電源を入れたときに反映されます。

もしこの項目を誤って変更してワイヤレスリモコンから操作できなくなった場合、次のいずれかを行ってください。

- 他のコントロール機器でメニュー操作可能な場合：
操作可能なコントロール機器でこの項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

メニュー項目

■ Maintenance 画面



Firmware Version

バージョンの確認を行う Firmware Version 画面を表示します。

Initialize

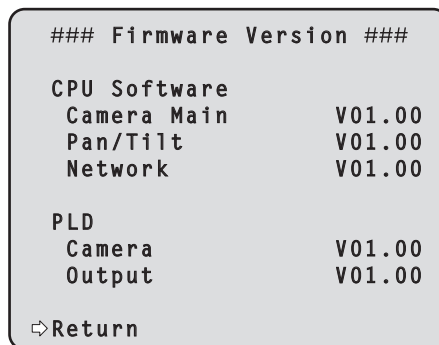
カメラの設定値の初期化を行う Initialize 画面を表示します。

操作の詳細については、49ページの「初期化 (Initialize) について」を参照してください。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■ Firmware Version 画面



CPU Software Camera Main

カメラ部のソフトバージョンを表示します。

CPU Software Pan/Tilt

パン、チルト部のソフトバージョンを表示します。

CPU Software Network

ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。

PLD Camera

カメラ部のPLDバージョンを表示します。

PLD Output

出力部のPLDバージョンを表示します。

Return

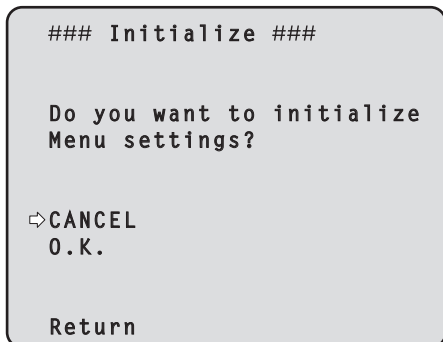
一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

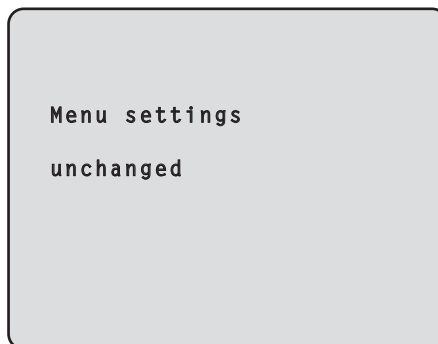
●初期化 (Initialize) について

Maintenance画面で「Initialize」を選択すると、Initialize画面が表示されます。

Initialize画面

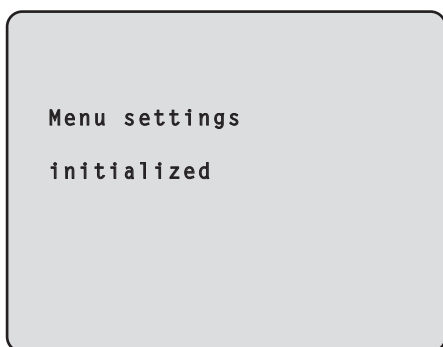


Menu settings unchanged画面



- Initialize画面で「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Menu settings initialized画面を5秒間表示し、カメラの各種設定値をお買い上げ時の設定に戻します。
ただし、Formatの設定内容(43ページ参照)とネットワーク設定は初期化されません。
初期化動作が完了すると、Initialize画面へ戻ります。

Menu settings initialized画面



- Initialize画面で「CANCEL」にカーソルを合わせ決定すると、Menu settings unchanged画面を5秒間表示し、初期化動作を行わずにInitialize画面へ戻ります。

メニュー項目一覧

メニュー			項目	出荷時設定		選択項目		
				FullAuto 出荷時設定	Manual1 ~ 3 出荷時設定			
Top Menu	Camera	Scene	Scene	FullAuto		FullAuto, Manual1, Manual2, Manual3		
			Contrast	Contrast Mode	----	Auto	Auto, Manual	
				Contrast Level	0	0	-5 ~ +5	
				Shutter Mode	----	----	Off, Step, Synchro	
				Step/Synchro (Shutter Mode が Step の時)	----	----	1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000	
				Step/Synchro (Shutter Mode が Synchro の時)	----	----	60.24Hz ~ 646.21Hz (1 ~ 255step)	
				Frame Mix	----	----	Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB	
				AutoF.Mix Max Gain	----	0dB	0dB, 6dB, 12dB, 18dB	
				Gain	----	Auto	Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB	
			AGC Max Gain	----	18dB	6dB, 12dB, 18dB		
			Picture	Picture 1/2	Chroma Level	----	0	-3 ~ +3
					AWB Mode	----	AWB A	ATW, AWB A, AWB B
					Detail	----	High	Off, Low, High
		Flesh Tone Mode			----	Off	Off, Low, High	
		Color Matrix		----	EBU	Normal, EBU, NTSC		
		DNR		----	High	Off, Low, High		
		Picture 2/2		Pedestal	----	0	-10 ~ +10	
			DRS	----	Off	Off, Low, High		
			Gamma Type	----	Normal	Off, Normal, Cinema		
			Gamma Level	----	Mid	Low, Mid, High		
			Back Light COMP.	----	Off	Off, On		
	System	Genlock (AW-HE50S のみ)	Horizontal Phase	0		-206 ~ +49		
			Subcarrier Phase					
			Coarse	90°		0° ~ 315°		
			Fine	0		-127 ~ +127		
			H Phase.SC Fine Step	1		1 ~ 10		
		Output	Format	1080i		1080i, 720p, 480i		
			Down CONV. Mode	Squeeze		Squeeze, SideCut, LetterBox		
			HDMI Color (AW-HE50H のみ)	YCbCr422		RGB-NOR, RGB-ENH, YCbCr422, YCbCr444		
		Other	Other 1/2	Install Position	Desktop		Desktop, Hanging	
				Preset Speed	10		1 ~ 30	
				Preset Scope	Mode A		Mode A, Mode B, Mode C	
				Digital Zoom	Disable		Disable, Enable	
Speed With Zoom POS.				On		Off, On		
Focus Mode				Auto		Auto, Manual		
				Focus ADJ With PTZ.	----	Off, On		
Other 2/2			Tally Enable	Enable		Disable, Enable		
			OSD Off With Tally	Off		Off, On		
	OSD Status		Off		Off, On			
	Wireless Control		Enable		Disable, Enable			
Maintenance	Firmware Version	CPU Software						
		Camera Main	出荷バージョン		----			
		Pan/Tilt	出荷バージョン		----			
		Network	出荷バージョン		----			
		PLD						
		Camera	出荷バージョン		----			
	Output	出荷バージョン		----				
	Initialize	----	CANCEL		CANCEL, OK			

Web 設定画面

本機とパーソナルコンピューターをつないで、Web ブラウザ画面から各種の設定を行うことができます。

本機のIP制御用LAN端子とパーソナルコンピューターを直接接続する場合はLANクロスケーブルを、スイッチングハブなどを介して接続する場合はLANストレートケーブルを使用します。

パーソナルコンピューターのIPアドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

必要なPCの環境については、4ページを参照してください。

ご注意

- IPアドレスとサブネットマスクを変更する場合は、必ず販売店にお申し付けください。

本機のIPアドレスとサブネットマスク (工場出荷時)

IPアドレス : 192.168.0.10
サブネットマスク : 255.255.255.0

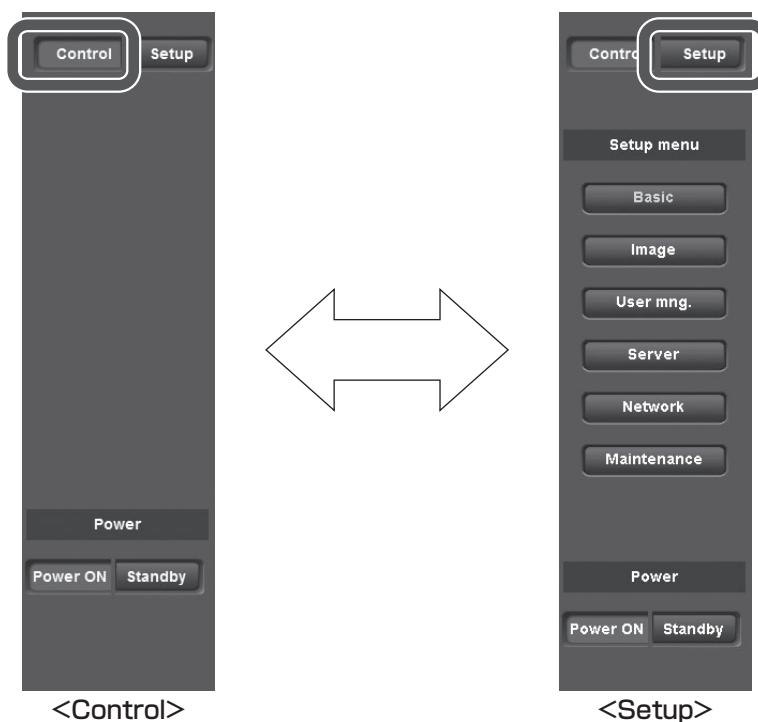
Web 設定画面

■メニュー操作

Web ブラウザーを起動して、Web ブラウザーの [アドレス] ボックスに「<http://192.168.0.10/>」を入力します。
なお、IP アドレスが変更されている場合には、URL も変わります。
この場合は、変更された IP アドレスを URL (http:// 変更後の IP アドレス /) に設定してください。



- 画面左側のボタン選択で、メニューを切り替えることができます。



Web 設定画面

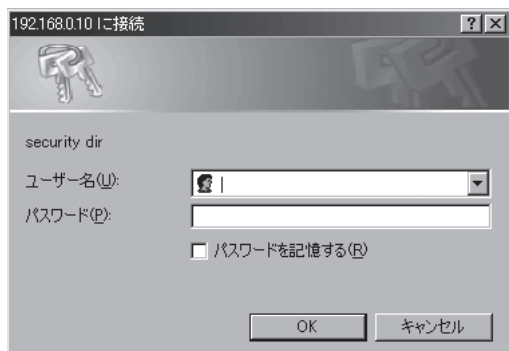
● Control ボタン / Setup ボタン



Control ボタンを押すと、カメラに対してパン、チルト、ズーム、フォーカスなどの制御を行うコントロール画面に切り替わります。(54 ページ参照)

Setup ボタンを押すと、カメラの各種設定を行う設定画面に切り替わります。(56 ページ参照)

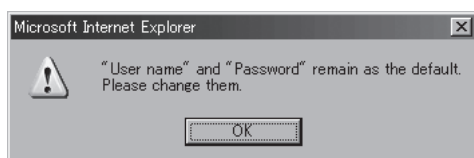
Setup ボタンを押すと、次のようなログイン画面が表示されます。



初回にお使いの場合は、下記の初期値を入力してください。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

入力後 OK ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されますので、OK ボタンをクリックします。



ご注意

- できるだけ早く、ユーザー認証画面 (66 ページ参照) で任意のユーザー名とパスワードの登録を行ってください。

● Power ON ボタン / Standby ボタン



Power ON ボタンを押すと、本機の電源が ON されます。

Standby ボタンを押すと、本機はスタンバイ状態になります。

スタンバイ時、コントロール画面でのカメラ制御と Setup 画面の Image ボタン、Maintenance ボタンは無効になります。

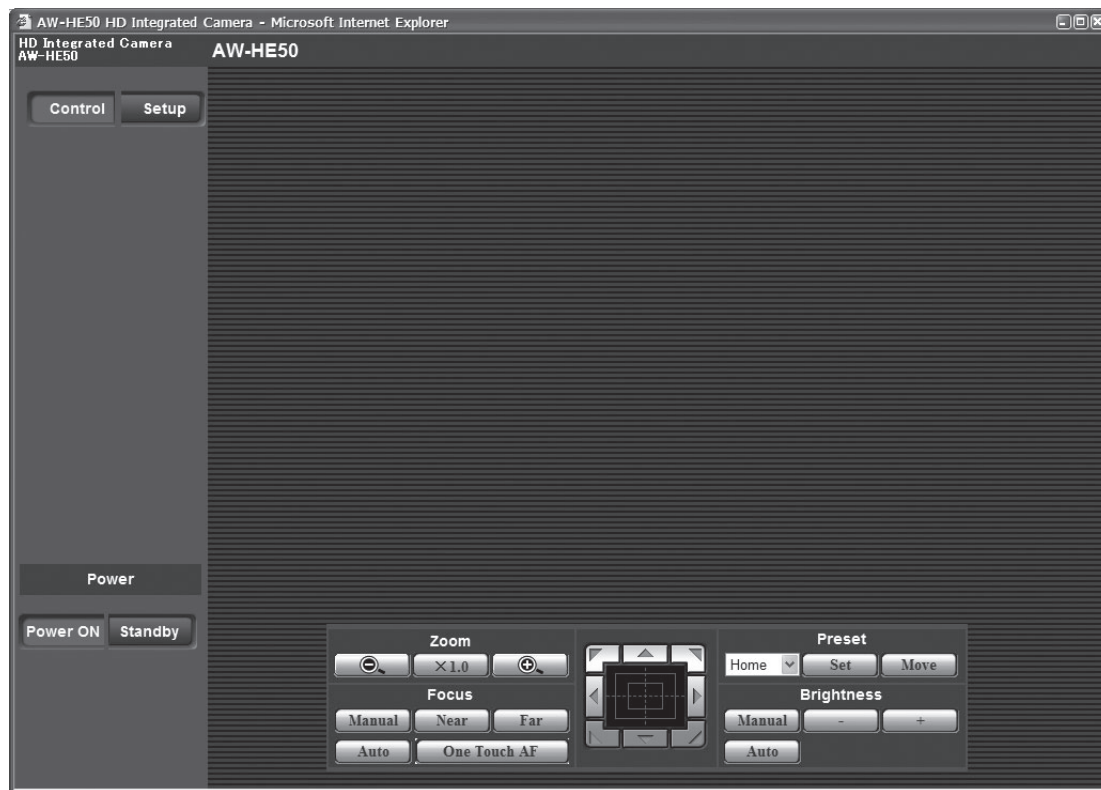
ご注意

- Power ON と Standby をすばやく切り替えると、状態と表示が一致しなくなることがあります。この場合、F5 キーを押すと正しい状態表示に戻ります。
- STANDBY モード移行時：現在のパンチルト位置を記憶 (POWER ON プリセット) し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- POWER ON モード移行時：STANDBY モード移行時に記憶 (POWER ON プリセット) した位置にパンチルトを移動します。

Web 設定画面

■コントロール画面 (Control)

本機に対してパン・チルト・ズーム・フォーカスなどの制御を行うことができます。



● ズーム (Zoom)

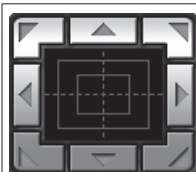
	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。

● フォーカス (Focus)

	手動でフォーカス (焦点) を調整します。
	フォーカス (焦点) を「近」方向に調整します。 自動調整時は無効です。
	フォーカス (焦点) を「遠」方向に調整します。 自動調整時は無効です。
	フォーカス (焦点) が手動調整の時に押すと、一時的に自動でフォーカス (焦点) を調整します。自動調整時は無効です。
	自動的にフォーカス (焦点) を調整します。

Web 設定画面

● コントロールパッド／ボタン



画像の水平位置・垂直位置の調整（パン・チルト）は、パッドおよびボタンを左クリックして行います。パッドの外側をクリックすればするほど、カメラの動作速度は速くなります。また、マウスをドラッグして調整することもできます。ズームとフォーカスは右クリックで行います。パッドの上下方向で上半分をクリックするとズーム（倍率）が望遠に、下半分をクリックすると広角になります。左右方向で左半分をクリックすると、フォーカス（焦点）が近くなり、右半分をクリックすると遠くなります。マウスホイール操作でもズームを調整できます。

ご注意

- コントロールパッドエリアからエリア外にマウスをドラッグ&ドロップすると、パンおよびチルト等の操作が止まらなくなります。この場合、コントロールパッドエリア内でクリックすると停止します。

● プリセット (Preset)

	プルダウンメニューからプリセットポジションを選択し、Move ボタンをクリックすると、あらかじめ登録されたプリセットポジションにカメラの向きが移動します。
	現在の状態をプルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ登録します。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は無効です。
	プルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ移動します。再現内容は、「Preset Scope」メニュー（65 ページ参照）で指定した内容です。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は、ホームポジションへ移動します。

● 明るさ (Brightness)

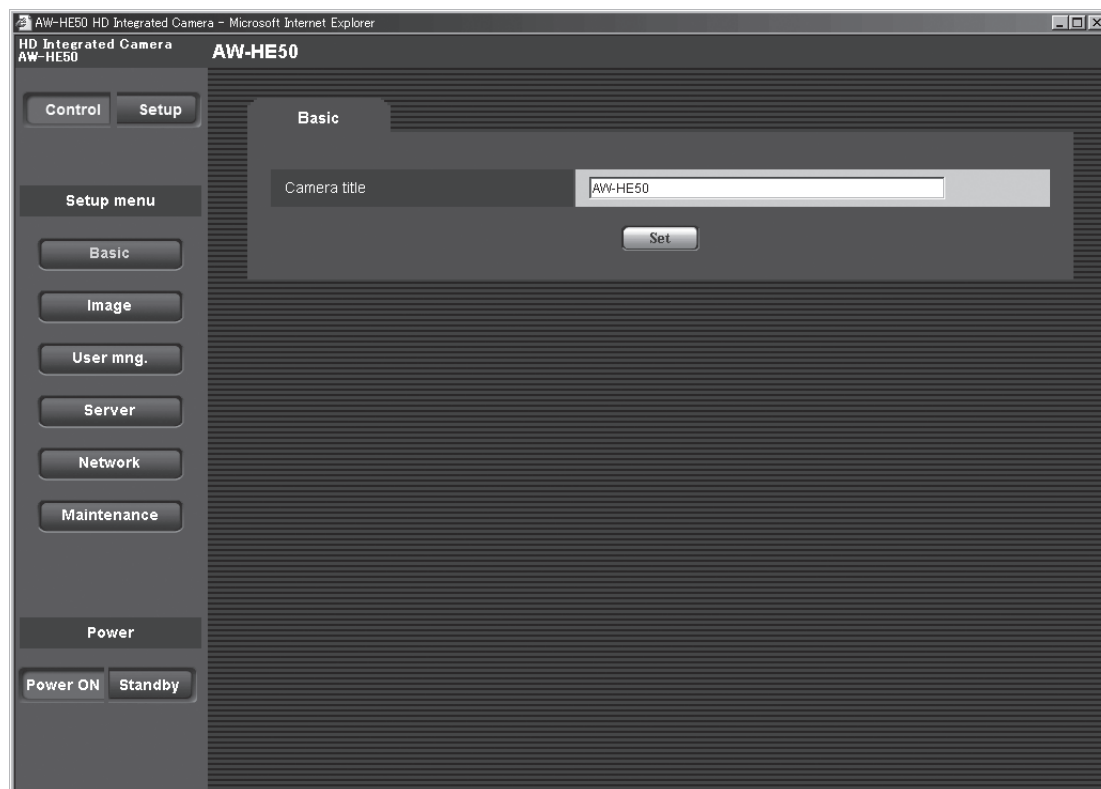
	画像の明るさ調整を手動で行います。
	画像が暗くなります。自動調整時は無効です。
	画像が明るくなります。自動調整時は無効です。
	画像の明るさ調整を自動で行います。

Web 設定画面

■ 設定画面 (Setup)

本機の各種設定を行う画面に切り替わります。

● 基本画面 (Basic)



● Basic ボタン



Basic ボタンを押すと、基本画面 (Basic) が右側の領域に表示されます。

カメラタイトル (Camera title)

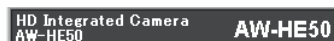
[半角0～20文字]

【初期値：AW-HE50】

本機の名称を入力します。

Set ボタンをクリックすると、入力した名称がカメラタイトル表示部に表示されます。

● カメラタイトル表示部

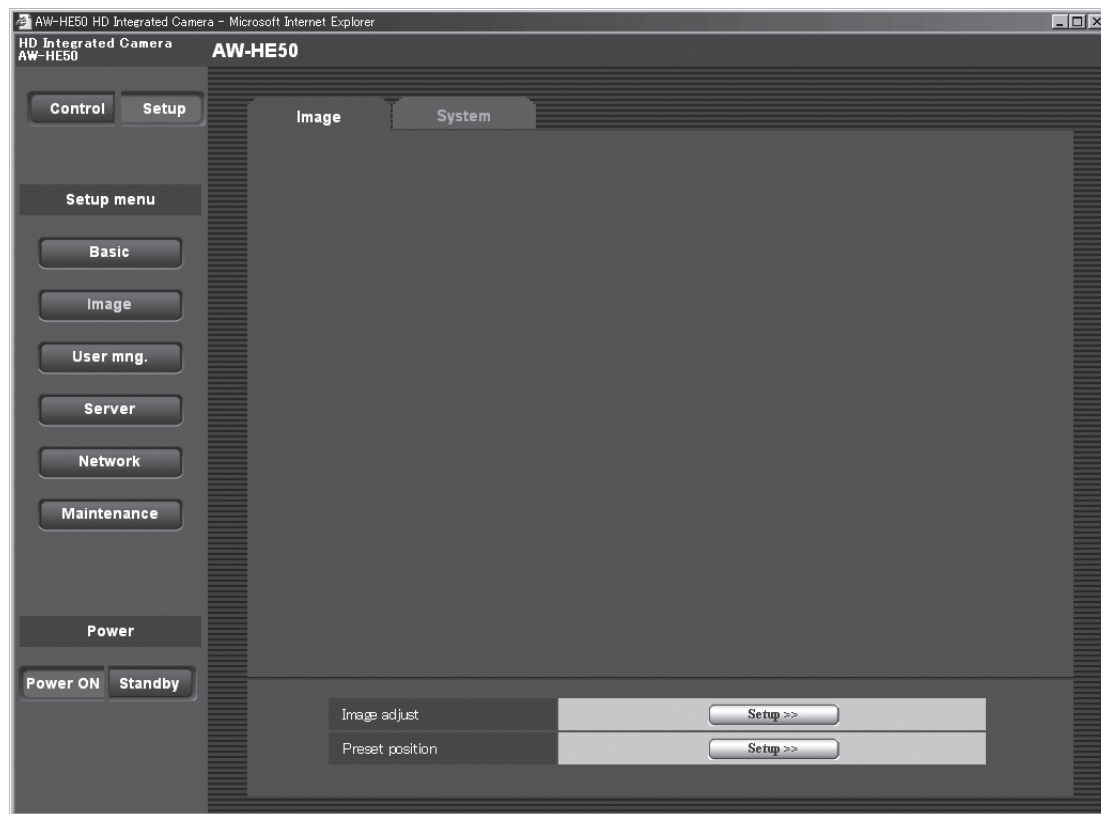


基本画面 (Basic) で設定した本機の名称が表示されます。

Web 設定画面

● カメラ画面 (Image)

画質設定 (Image)



● Image

画質調整 (Image adjust)

Setup ボタンをクリックすると、画質調整画面を表示します。

プリセットポジション (Preset position)

Setup ボタンをクリックすると、プリセットポジション画面を表示します。

Web 設定画面

画質調整画面 (Image adjust)

Scene : FullAuto のとき

Image adjust - Microsoft Internet Explorer

Image adjust

Scene: FullAuto [Set]

* setting data which changed are reflected immediately

Contrast

Contrast Mode: Auto Manual

Contrast Level: [Slider] 0

Shutter Mode: Off Step Synchro

Step: [Slider] 1/100

Synchro: [Slider] 60.24Hz

Frame Mix: Off [v]

Auto F.Mix Max Gain: 0dB [v]

Gain: Auto [v]

AGC Max Gain: 6dB 12dB 18dB

Picture

Chroma Level: [Slider] 0

AWB: [Execute]

AWB Mode: ATW AWB A AWB B

Detail: Off Low High

Flesh Tone Mode: Off Low High

Color Matrix: Normal EBU NTSC

DNR: Off Low High

Pedestal: [Slider] 0

DRS: Off Low High

Gamma Type: Off [v]

Gamma Level: Low Mid High

Back Light COMP.: Off On

[Close]

Scene : Manual1 ~ 3 のとき

Image adjust - Microsoft Internet Explorer

Image adjust

Scene: Manual1 [Set]

* setting data which changed are reflected immediately

Contrast

Contrast Mode: Auto Manual

Contrast Level: [Slider] 0

Shutter Mode: Off Step Synchro

Step: [Slider] 1/100

Synchro: [Slider] 60.24Hz

Frame Mix: Off [v]

Auto F.Mix Max Gain: 0dB [v]

Gain: Auto [v]

AGC Max Gain: 6dB 12dB 18dB

Picture

Chroma Level: [Slider] 0

AWB: [Execute]

AWB Mode: ATW AWB A AWB B

Detail: Off Low High

Flesh Tone Mode: Off Low High

Color Matrix: Normal EBU NTSC

DNR: Off Low High

Pedestal: [Slider] 0

DRS: Off Low High

Gamma Type: Off [v]

Gamma Level: Low Mid High

Back Light COMP.: Off On

[Close]

Web 設定画面

● Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。

撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

FullAuto	撮影条件に合わせて、自動的に最適な設定調整を行うモードです。 「FullAuto」を選択した場合、詳細な設定調整メニューは表示されません。
Manual1 ~ 3	撮影条件やお好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。 Manual1 ~ 3のいずれかを選択した場合は、それぞれの詳細な設定調整メニューが表示されます。

● Contrast

Contrast Mode [Auto、Manual]

映像の明るさ（コントラスト）コントロールの自動／手動を選択します。

Auto	自動で絞り、シャッタースピード、フレーム加算を制御し、カメラの明るさの調整を行います。
Manual	手動設定した値で動作します。

Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。

「Contrast Mode」が「Auto」のときに有効です。

Shutter Mode [Off、Step、Synchro]

カメラのシャッターモードを選択します。

「Contrast Mode」が「Manual」のときに有効です。

シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

Off	シャッターを切らない (OFF) 状態にします。
Step	ステップ [Step] シャッターの設定 (段階可変) を行います。
Synchro	シンクロ [Synchro] シャッターの設定 (連続可変) を行います。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、 1/4000、1/10000	60.24 Hz ~ 最大 646.21 Hz (255段階)

Frame Mix [Auto、Off、6dB、12dB、18dB]

フレーム加算（センサー蓄積によるゲインアップ）の量を設定します。

「Shutter Mode」が「Off」のときに有効です。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

AutoF. Mix Max Gain

[0dB、6dB、12dB、18dB]

「Contrast Mode」で「Auto」、または「Frame Mix」で「Auto」を選んだ場合のフレーム加算の最大量を設定します。

Autoでフレーム加算が実行された場合、映像がコマ落ちしたように見えます。

Gain [Auto、0dB、3dB、6dB、9dB、12dB、15dB、18dB]

映像のゲイン調整を行います。

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。

ゲインを上げるとノイズが多くなります。

AGC Max Gain [6dB、12dB、18dB]

「Gain」で「Auto」を選んだ場合の最大ゲインアップ量を設定します。

Web 設定画面

● Picture

Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

AWB

自動ホワイトバランス (AWB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。詳細は、22 ページを参照してください。

AWB Mode [ATW、AWB A、AWB B]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

ATW	常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。
AWB A、 AWB B	AWB A、AWB B を選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。 AWB A または AWB B を選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。

ご注意

- AW-RP655 からプリセットを再生した場合、AW-RP655 でプリセット登録時に設定した AWB Mode が再生されます。

Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。

「Low」、 「High」 を選択すると、より輪郭が強調されます。

Flesh Tone Mode [Off、Low、High]

人の肌をなめらかに、よりきれいに映す美肌モードを設定します。

「Low」、 「High」 を選択すると、より効果が強調されます。

Color Matrix [Normal、EBU、NTSC]

プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。

DNR [Off、Low、High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。

「Low」、 「High」 を選択すると、より多くのノイズを除去することができます。

ただし、残像が増える場合があります。

Pedestal [-10 ~ +10]

映像の黒い部分を見やすくするために黒レベルの調整 (ペDESTAL調整) を行います。

マイナス方向にするとより黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

DRS [Off、Low、High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行う DRS 機能を設定します。

「Low」、 「High」 を選択すると、より効果が強調されます。

シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

Gamma Type [Off、Normal、Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。

「DRS」が「Off」のときに有効です。

通常は、「Normal」で使用します。

「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

Gamma Level [Low、Mid、High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。

「DRS」が「Off」かつ「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。

「Low」にすると、落ち着いた感のある映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。

「High」にすると、暗い部分の階調度を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

Back Light COMP. [Off、On]

逆光補正機能の On/Off を設定します。

逆光で被写体の後ろ側から光が当たって暗くなるのを防ぎ、陰となった部分の映像を明るく撮影することができます。

Contrast Mode、Gain、Frame Mix のいずれかが「Auto」のときに有効です。

Close

このパネルを閉じます。

Web 設定画面

プリセットポジション画面 (Preset position setting)



● プリセット (Preset)

Preset	Home
Set	Move
	プルダウンメニューから操作したいプリセットポジションを選択します。
Set	現在の状態をプルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ登録します。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は無効です。
Move	プルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ移動します。再現内容は、「Preset Scope」メニュー(65ページ参照)で指定した内容です。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は、ホームポジションへ移動します。

● ズーム (Zoom)





	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
×1.0	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。

● フォーカス (Focus)

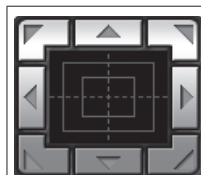
Manual	手動でフォーカス (焦点) を調整します。
Near	フォーカス (焦点) を「近」方向に調整します。自動調整時は無効です。
Far	フォーカス (焦点) を「遠」方向に調整します。自動調整時は無効です。
One Touch AF	フォーカス (焦点) が手動調整の時に押すと、一時的に自動でフォーカス (焦点) を調整します。自動調整時は無効です。
Auto	自動的にフォーカス (焦点) を調整します。

Web 設定画面

● 明るさ (Brightness)

	画像の明るさ調整を手動で行います。
	画像が暗くなります。 自動調整時は無効です。
	画像が明るくなります。 自動調整時は無効です。
	画像の明るさ調整を自動で行います。

● コントロールパッド／ボタン



画像の水平位置・垂直位置の調整 (パン・チルト) は、パッドおよびボタンを左クリックして行います。パッドの外側をクリックすればするほど、カメラの動作速度は速くなります。また、マウスをドラッグして調整することもできます。

ズームとフォーカスは右クリックで行います。

パッドの上下方向で上半分をクリックするとズーム (倍率) が望遠に、下半分をクリックすると広角になります。

左右方向で左半分をクリックすると、フォーカス (焦点) が近くなり、右半分をクリックすると遠くなります。マウスホイール操作でもズームを調整できます。

ご注意

- コントロールパッドエリアからエリア外にマウスをドラッグ&ドロップすると、パンおよびチルト等の操作が止まらなくなります。この場合、コントロールパッドエリア内でクリックすると停止します。

● リミット設定 (Limitation Setting)

上下左右の回転台のリミット設定を行います。

まず、リミット設定したい位置まで回転台を動かしてから、リミットを設定する方向 (上下左右) を下記のボタンを押して設定します。

設定したら、それぞれの項目で Set ボタンを押して確定します。

Tilt Up	現在の位置を上向きのリミットとして記憶します。
Tilt Down	現在の位置を下向きのリミットとして記憶します。
Pan Left	現在の位置を左向きのリミットとして記憶します。
Pan Right	現在の位置を右向きのリミットとして記憶します。
Set/Reset	リミット設定の有効・無効を各方向別に設定します。

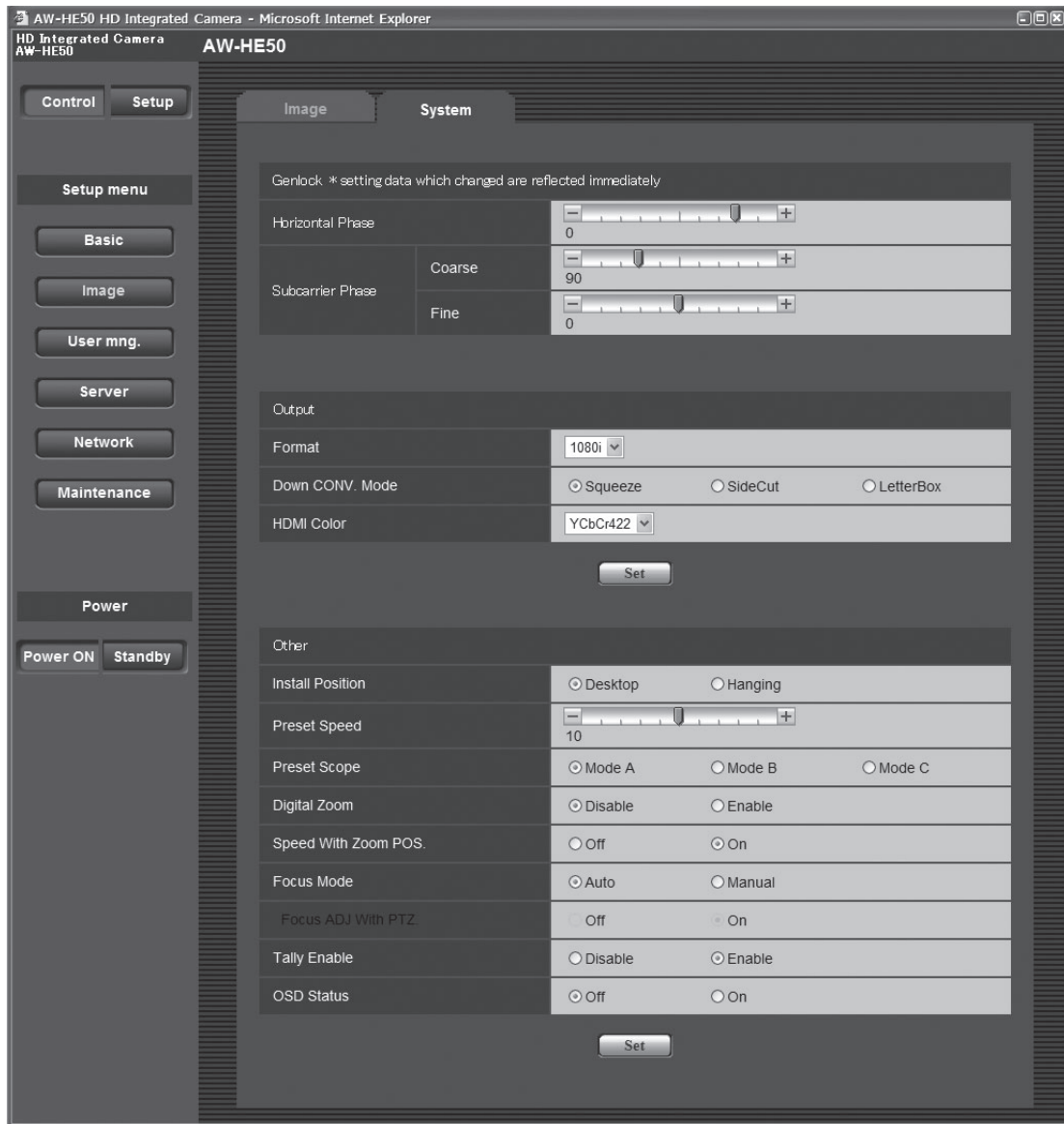


このパネルを閉じます。

Web 設定画面

システム設定 (System)

ゲンロック位相調整やカメラの出力映像の設定などに関する設定メニューです。



- Genlock

この項目は、設定内容がすぐに反映されます。

Horizontal Phase [-206 ~ +49]

ゲンロック時の水平位相の調整を行います。

Subcarrier Phase Coarse [0° ~ 315°]

ゲンロック時の色位相の粗調整を行います。

VBS 信号出力に対して有効です。

Subcarrier Phase Fine [-127 ~ +127]

ゲンロック時の色位相の微調整を行います。

VBS 信号出力に対して有効です。

Web 設定画面

● Output

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。

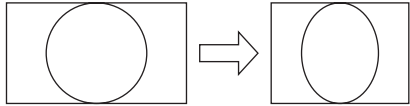
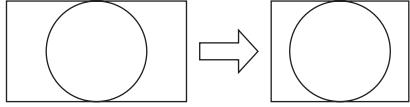
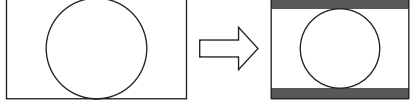
Format [1080i、720p、480i]

映像フォーマットを変更します。

Down CONV. Mode

[Squeeze、SideCut、LetterBox]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	モニターがアスペクト比 4 : 3 画面の場合、横幅をつぶして上下に引き延ばし、画角を変換します。 
SideCut	縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。 
LetterBox	横幅を基準に上下に黒味を追加して、画角を変換します。 

※カラーバー出力時は、Squeeze 固定となります。

SideCut または LetterBox が選択されている場合にカラーバー表示を ON/OFF すると、映像が数秒の間表示されません。

HDMI Color

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMI の色出力を設定します。

- HDMI モニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVI モニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGB の出力信号を 16 ~ 235 の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGB の出力信号を 0 ~ 255 の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示されるときは、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示されるときは、「RGB-NOR」に設定してください。

ご注意

- モニター側で対応していない HDMI Color 設定が指定された場合、自動で HDMI Color 設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

Web 設定画面

● Other

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。

Install Position [Desktop、Hanging]

本機の設置方法を「据え置き」または「吊り下げ」から選択します。

Desktop	据え置き設置
Hanging	吊り下げ設置

- 「Hanging（吊り下げ）」を選択した場合、映像が上下左右反転となり、パン、チルト制御も上下左右制御が反転となります。

Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

ご注意

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するときに画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

Preset Scope [Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A	Pan、Tilt、Zoom（デジタルズーム含む）、Focus、Iris、Gain、White-BAL
Mode B	Pan、Tilt、Zoom（デジタルズーム含む）、Focus、Iris
Mode C	Pan、Tilt、Zoom（デジタルズーム含む）、Focus

Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効／無効を設定します。

「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらに Tele 方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。

また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

ご注意

- デジタルズーム中にカラーバーを表示すると、デジタルズームが OFF になります。

Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズームの倍率に連動して、カメラの向きの調整スピードを調整する機能を On/Off します。

「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整（ピント合わせ）機能の自動／手動を選択します。

Auto	常にフォーカスを自動的に合わせます。
Manual	フォーカスをマニュアル操作します。

Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

フォーカスがマニュアル設定のときパン・チルト・ズーム操作時にフォーカスがずれる場合にフォーカスのずれを補正する機能を On/Off します。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

Tally Enable [Disable、Enable]

タリーの制御信号によってタリーランプを点灯または消灯する機能の有効／無効を設定します。

OSD Status [Off、On]

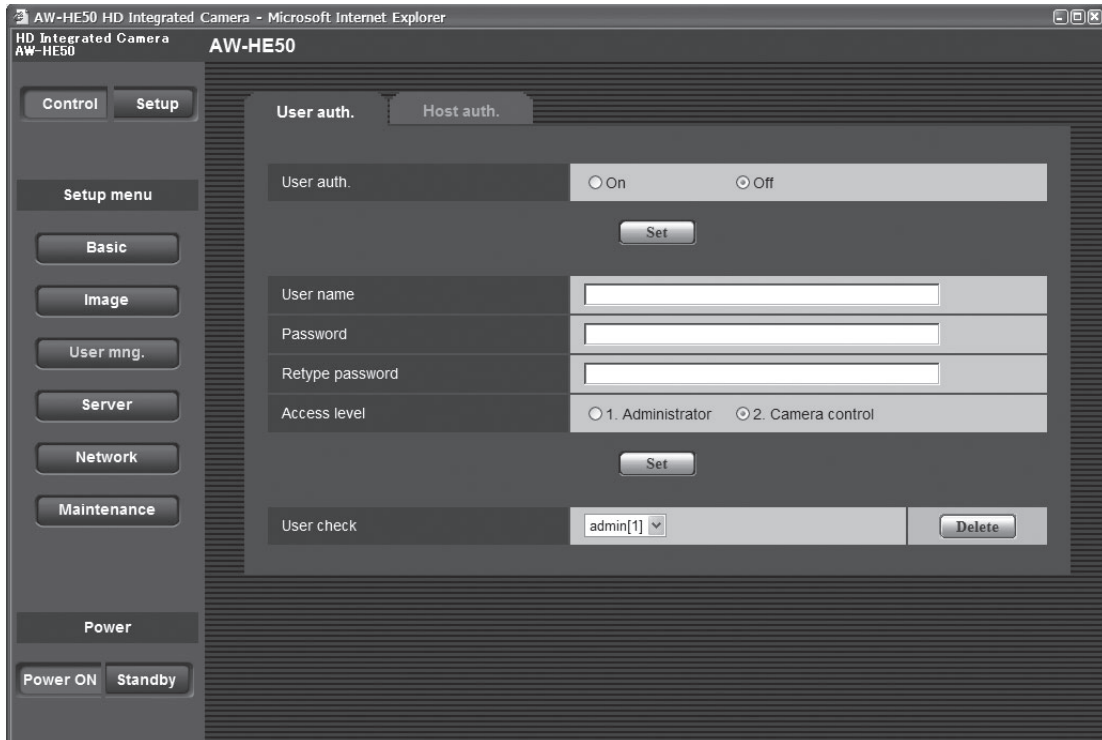
AWB 実行時のステータス表示を On/Off します。

Web 設定画面

●ユーザー管理設定 (User mng.)

PC や AW-RP50 から本機にアクセスできるユーザーや IP アドレスを制限する認証登録を行います。「User auth.」、「Host auth.」の 2 つのタブで構成されています。

ユーザー認証画面 (User auth.)



●ユーザー認証 (User auth.)

【初期値：Off】

ユーザー認証を行うかどうかを On/Off で設定します。Set ボタンで確定します。

●ユーザー名 (User name) [半角 1 ～ 32 文字]

【初期値：空欄】

ユーザー名を入力します。Set ボタンで確定します。

●パスワード (Password)

●パスワード確認 (Retype password)

【半角 4 ～ 32 文字】

【初期値：空欄】

パスワードを入力します。Set ボタンで確定します。

●アクセスレベル (Access level)

【初期値：2. Camera control】

ユーザーのアクセスレベルを次の中から設定します。Set ボタン実行で確定します。

1. Administrator	本機の全ての操作を行うことができます。
2. Camera control	コントロール画面の操作のみ行うことができます。

●ユーザー確認 (User check)

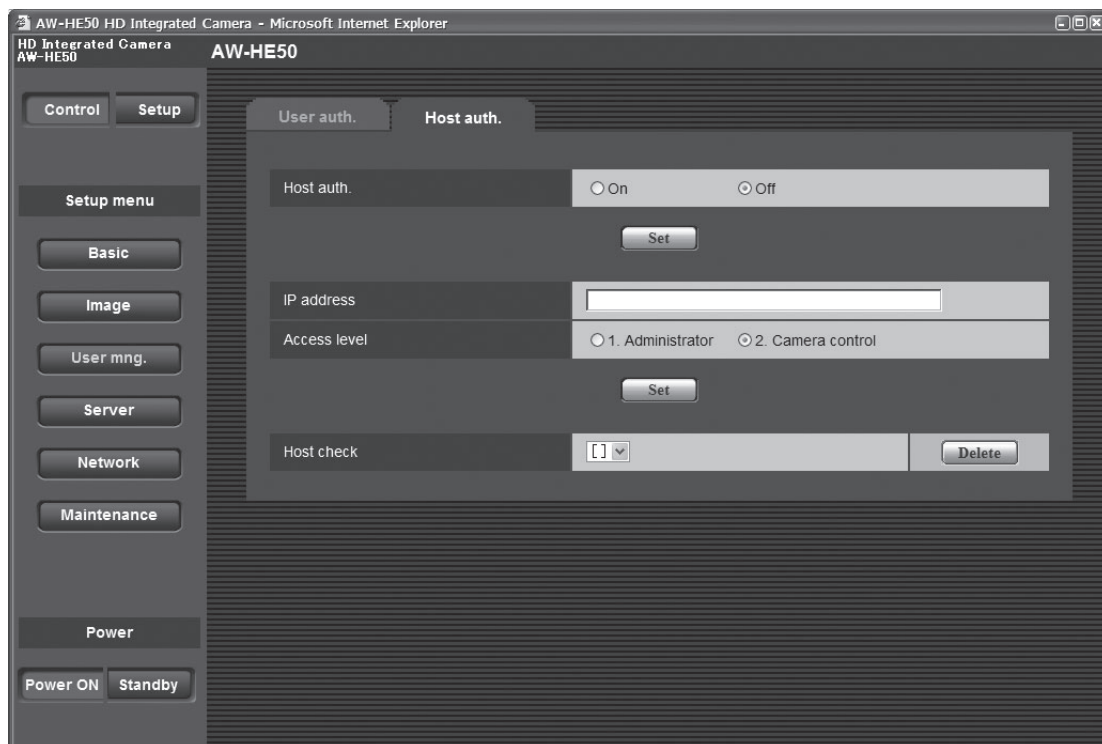
プルダウンメニューを開いて、登録されているユーザーを確認できます。

登録ユーザーは、「登録したユーザー名 [アクセスレベル]」で表示されます。(例：admin [1])

登録ユーザーを削除するには、削除するユーザーを選択し右側にある Delete ボタンをクリックします。

Web 設定画面

ホスト認証画面 (Host auth.)



- **ホスト認証 (Host auth.)**

【初期設定：Off】

ホスト認証をするかどうかをOn/Offで設定します。

- **IPアドレス (IP address)**

【初期設定：空欄】

本機へのアクセスを許可するPCのIPアドレスを入力します。ホスト名をIPアドレスとして入力することはできません。

メモ

- 「IPアドレス/サブネットのマスク長」を入力すると、サブネットごとにアクセスできるPCを制限できます。
例えば、「192.168.0.1/24」と入力し、アクセスレベルで「2. Camera control」を選択した場合は、「192.168.0.1」～「192.168.0.254」のPCが「2. Camera control」のアクセスレベルで本機へアクセスできます。
- 登録済みのIPアドレスを入力しSetボタンをクリックすると、ホスト情報が書き込まれます。

- **アクセスレベル (Access level)**

【初期設定：2. Camera control】

ホストのアクセスレベルを次の中から選択します。

1. Administrator
2. Camera control

アクセスレベルについては、66ページを参照してください。

- **ホスト確認 (Host check)**

プルダウンメニューを開いて、登録されているホストのIPアドレスを確認できます。ホストは、「登録したIPアドレス [アクセスレベル]」で表示されます。

(例：192.168.0.21 [1])

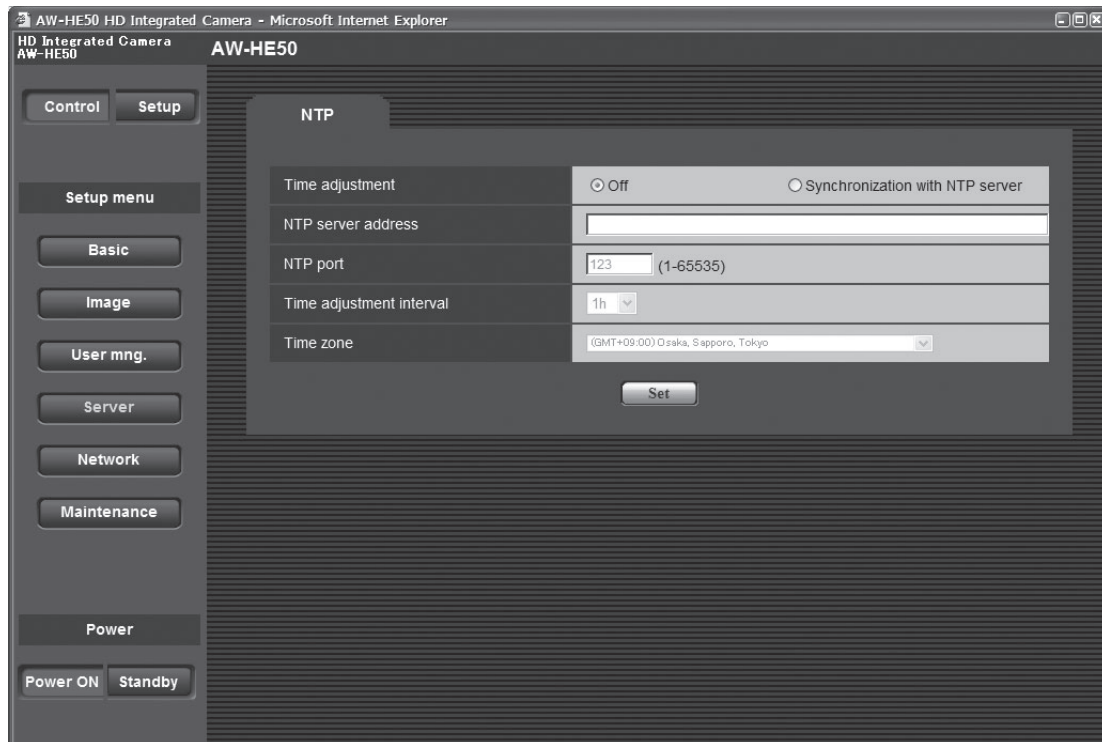
登録ホスト (IPアドレス) を削除するには、削除するホストを選択し右側にあるDeleteボタンをクリックします。

Web 設定画面

● サーバー設定 (Server)

NTP サーバーのアドレスやポート番号など、NTP サーバーに関する設定を行います。

NTP 画面



● 時刻調整 (Time adjustment)

【初期設定：Off】

時刻調整の方法を次の中から選択します。

ここで選択された方法で時刻が調整され、本機の標準時間として使用されます。

Off	本機の起動時刻を、1990年1月1日0:00としてカウントアップします。
Synchronization with NTP server	NTPサーバーとの同期で自動調整された時刻が本機の標準時間として使用されます。

● NTPサーバーアドレス (NTP server address)

【半角1～128文字】

【初期設定：空欄】

NTPサーバーのIPアドレスまたはホスト名を入力します。

ご注意

- 「NTPサーバーアドレス」のホスト名を入力するには、Network設定のNetwork画面(70ページ参照)でDNSの設定を行う必要があります。

● ポート番号 (NTP port) [1～65535]

【初期設定：123】

NTPサーバーのポート番号を入力します。

● 時刻更新間隔 (Time adjustment interval)

【初期設定：1h】

NTPサーバーから時刻を取得して更新する間隔(1～24時間で1時間単位)を選択します。

● タイムゾーン (Time zone)

【初期設定：(GMT +09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo】

本機を使用される地域に応じたタイムゾーンを選択します。

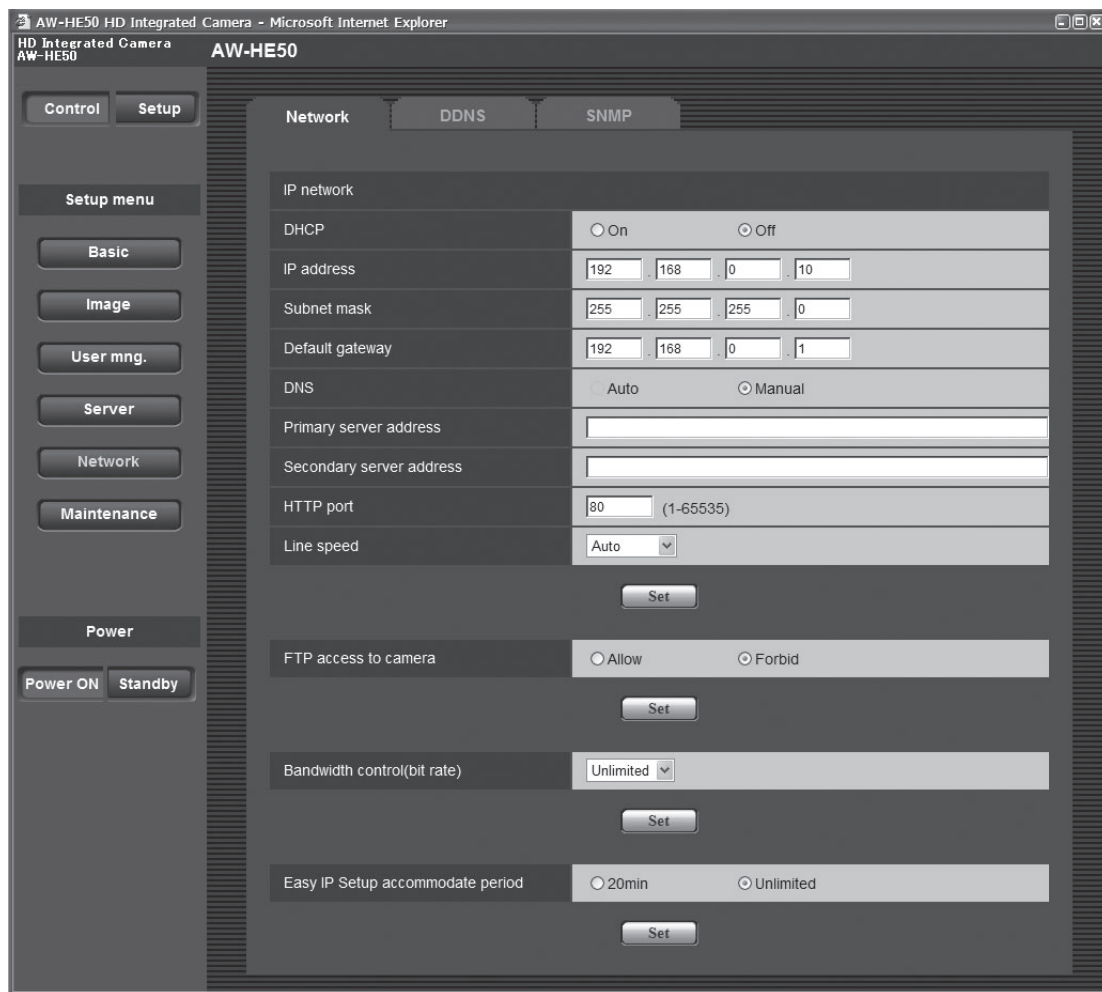
Web 設定画面

● ネットワーク設定 (Network)

ネットワークの設定およびDDNS (Dynamic DNS)、SNMP (Simple Network Management Protocol) に関する設定を行います。

「Network」、「DDNS」、「SNMP」の3つのタブで構成されています。

ネットワーク画面 (Network)



● IP network

DHCP

【初期設定：Off】

DHCP機能を使用するかどうかをOn/Offで設定します。DHCP機能を使用しないPCと他のネットワークカメラが同じIPアドレスにならないようにDHCPサーバーを設定してください。サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

IPアドレス (IP address)

【初期設定：192.168.0.10】

DHCP機能を使用しない場合、本機のIPアドレスを入力します。PCや他のネットワークカメラに設定したIPアドレスと重複しないように入力してください。

メモ

- DHCP機能を使用する場合でも、複数のIPアドレスは使用できません。DHCPサーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Web 設定画面

サブネットマスク (Subnet mask)

【初期設定：255.255.255.0】

DHCP機能を使用しない場合、本機のサブネットマスクを入力します。

デフォルトゲートウェイ (Default gateway)

【初期設定：192.168.0.1】

DHCP機能を使用しない場合、本機のデフォルトゲートウェイを入力します。

メモ

- DHCP機能を使用する場合でも、デフォルトゲートウェイに複数のIPアドレスは使用できません。DHCPサーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

DNS

【初期設定：Manual】

DNSサーバーのアドレスを自動 (Auto) で取得するか、手動 (Manual) で入力するかを設定します。

「Manual」に設定した場合、DNSの設定を行う必要があります。

DHCP機能を使用する場合は、「Auto」に設定すると自動的にDNSサーバーアドレスを取得できます。

設定については、システム管理者にお問い合わせください。

プライマリーサーバーアドレス

(Primary server address)

セカンダリーサーバーアドレス

(Secondary server address)

【初期設定：空欄】

「DNS」を「Manual」で使用する場合、DNSサーバーのIPアドレスを入力します。

DNSサーバーのIPアドレスについては、システム管理者にお問い合わせください。

HTTPポート番号 (HTTP port) [1 ~ 65535]

【初期設定：80】

ポート番号を個別に割り当てます。以下のポート番号は、本機で使用していますので設定できません。

すでに使用されているポート番号

20、21、23、25、42、53、67、68、69、
110、123、161、162、554、995、
10669、10670、59000 ~ 59999、
60000 ~ 61000

通信速度 (Line speed)

【初期設定：Auto】

データの通信速度を次の中から選択します。

通常は、初期設定の「Auto」のまま使用することをおすすめします。

Auto	通信速度が自動設定されます。
100 M-Full	100 Mbps 全二重に設定されます。
100 M-Half	100 Mbps 半二重に設定されます。
10 M-Full	10 Mbps 全二重に設定されます。
10 M-Half	10 Mbps 半二重に設定されます。

カメラへのFTPアクセス

(FTP access to camera)

【初期設定：Forbid】

カメラへのFTPアクセスを許可するかどうかを許可 (Allow) / 禁止 (Forbid) から選択します。

配信量制御 (ビットレート)

(Bandwidth control (bit rate))

【初期設定：Unlimited】

データの配信量を次の中から選択します。

Unlimited	384 kbps	2048 kbps
64 kbps	512 kbps	4096 kbps
128 kbps	768 kbps	8192 kbps
256 kbps	1024 kbps	

IP 簡単設定有効期間

(Easy IP Setup accommodate period)

【初期設定：Unlimited】

IP 簡単設定ソフトウェアからのネットワーク設定の操作を有効にする時間を 20min / Unlimited のどちらかに設定します。

20min	IP 簡単設定ソフトウェアからの設定操作をカメラを起動してから 20 分間有効にします。
Unlimited	IP 簡単設定ソフトウェアからの設定操作が常時有効になります。

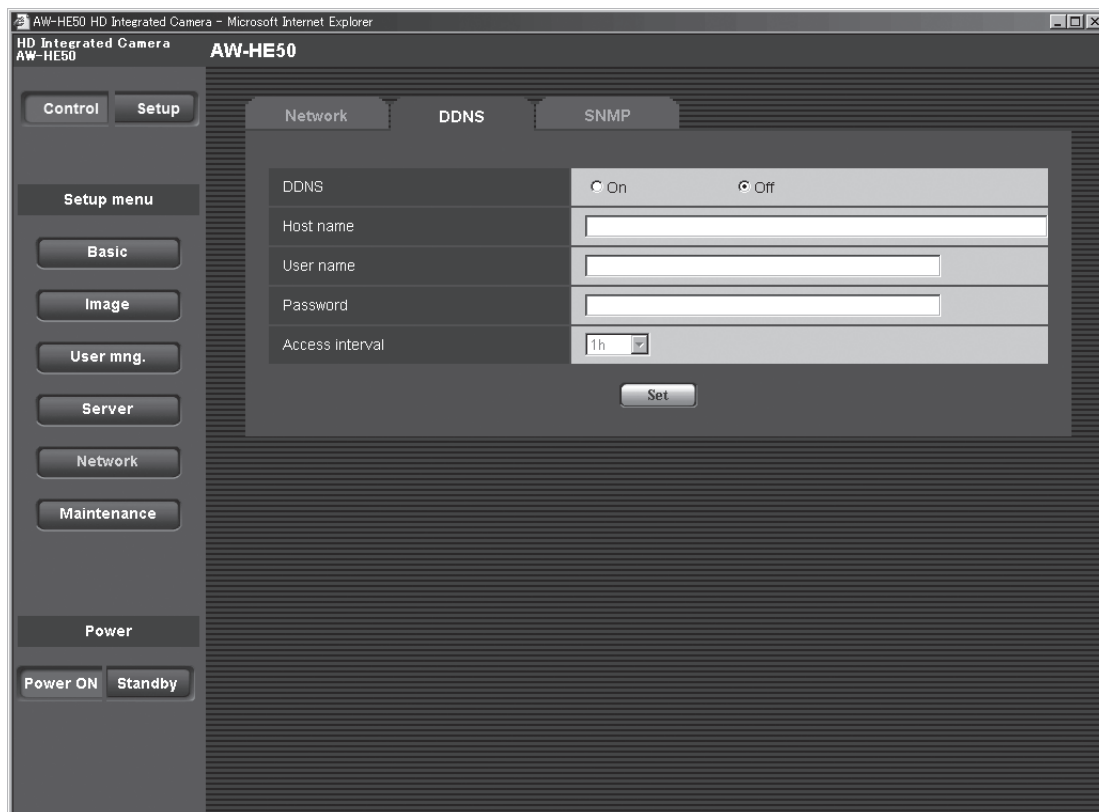
Web 設定画面

ダイナミックDNS画面 (DDNS)

グローバルIPアドレスをDHCPで取得してください。

インターネット経由で本機にアクセスするには、DDNS機能を設定する必要があります。

DDNS機能を使用する場合、「DDNSサーバーに登録したホスト名.nmdns.net」というアドレスを使用してアクセスします。DDNS機能を使用するには、専用のDDNSサーバーとの接続が必要です。



- **DDNS**
【初期設定：Off】
DDNS機能を使用するかどうかをOn/Offで設定します。
- **パスワード (Password)** [半角0～32文字]
【初期設定：空欄】
DDNSサーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。
- **ホスト名 (Host name)** [半角1～64文字]
【初期設定：空欄】
使用するホスト名を入力します。
- **ユーザー名 (User name)** [半角1～32文字]
【初期設定：空欄】
DDNSサーバーにアクセスするためのユーザー名 (ログイン名) を入力します。
- **アクセス間隔 (Access interval)**
【初期設定：1h】
DDNSサーバーに対してIPアドレスとホスト名を確認する間隔を次の中から選択します。

1min	1分間
10min	10分間
30min	30分間
1h	1時間
6h	6時間
24h	24時間

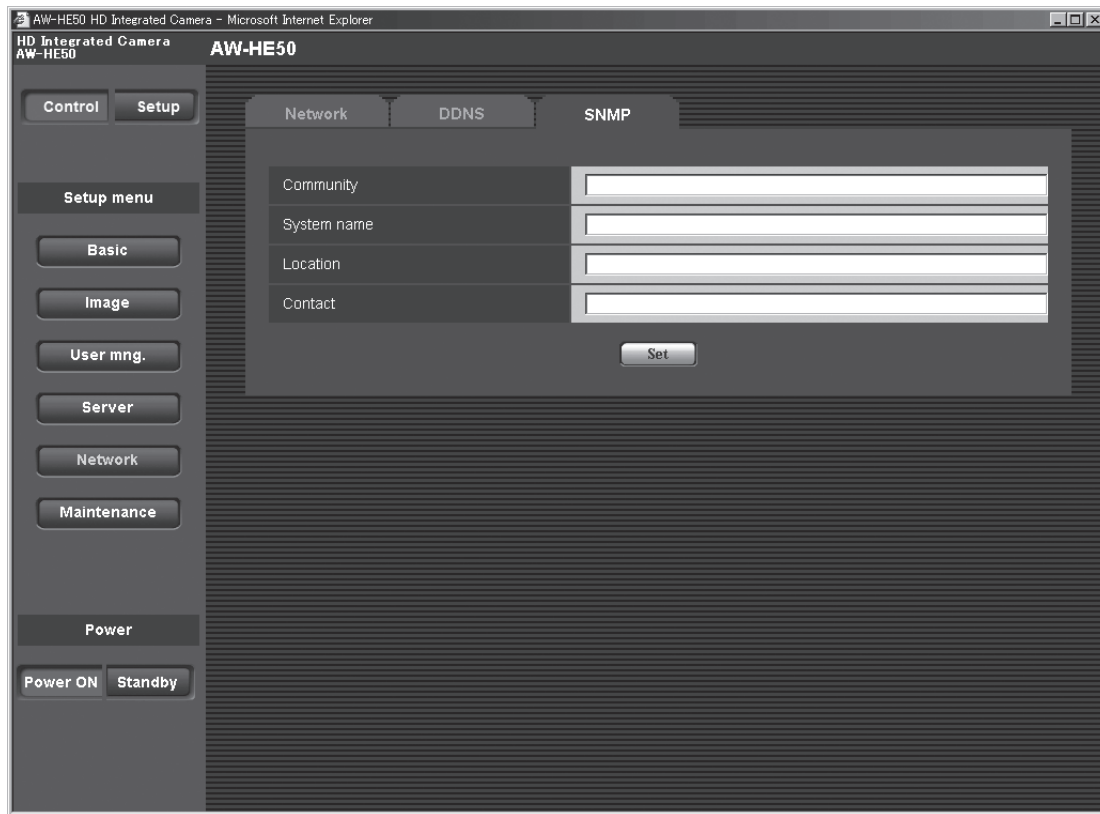
Web 設定画面

SNMP 画面

SNMP 機能に関する設定を行います。

SNMP マネージャーを使用して接続すると、本機の状態を確認できます。

SNMP 機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



- **コミュニティ名 (Community)**
[半角0～32文字]

【初期設定：空欄】

監視の対象となるコミュニティ名を入力します。

ご注意

- SNMP機能を使用する場合は、必ずコミュニティ名を入力してください。コミュニティ名が空欄の場合は、SNMP機能を使用できません。

- **機器の場所 (Location)** [半角0～32文字]

【初期設定：空欄】

本機を設置した場所を入力します。

- **連絡先 (Contact)** [半角0～255文字]

【初期設定：空欄】

管理者のメールアドレスまたは電話番号を入力します。

- **機器名 (System name)** [半角0～32文字]

【初期設定：空欄】

SNMP機能を使用して本機を管理するための機器名を入力します。

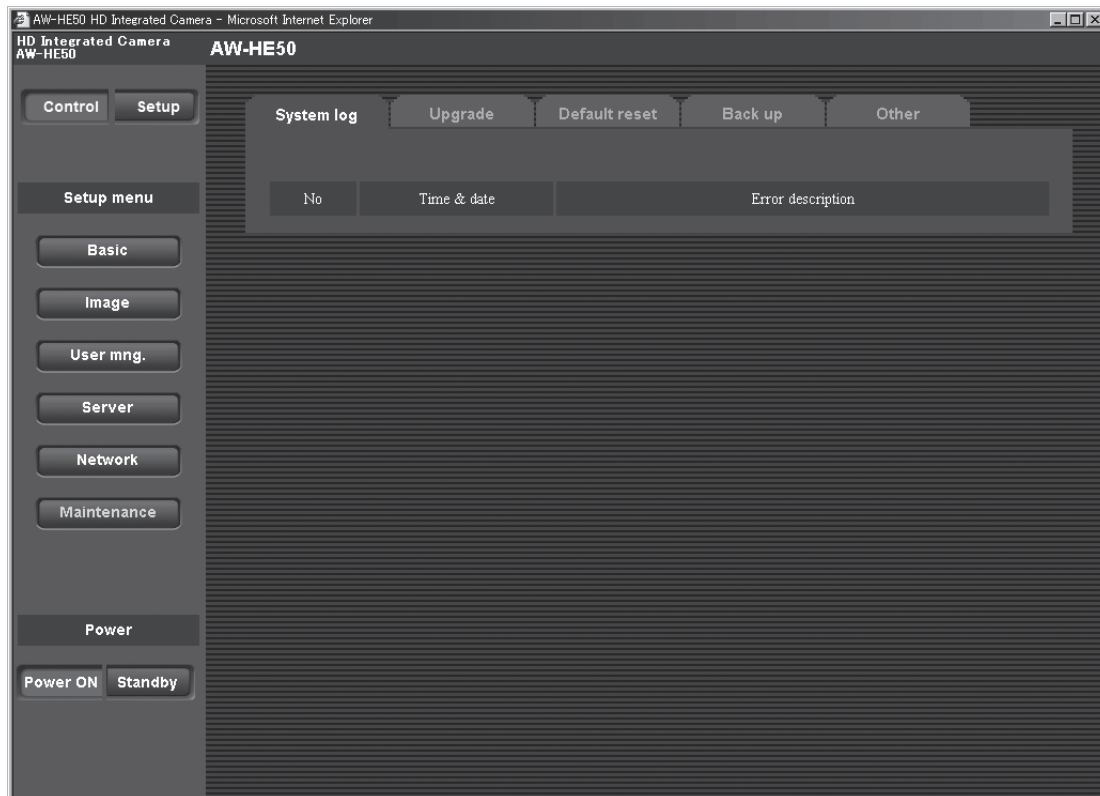
Web 設定画面

●メンテナンス設定 (Maintenance)

システムログの確認やソフトウェアのバージョンアップ、本機の初期化などを行います。
「System log」、「Upgrade」、「Default reset」、「Back up」、「Other」の5つのタブで構成されています。

システムログ画面 (System log)

本機の内部メモリーに最大100件までシステムログを保存できます。
保存できるシステムログの最大数を超えた場合は、古いログから上書きされます。
本機の電源を切ると、ログは消去されます。



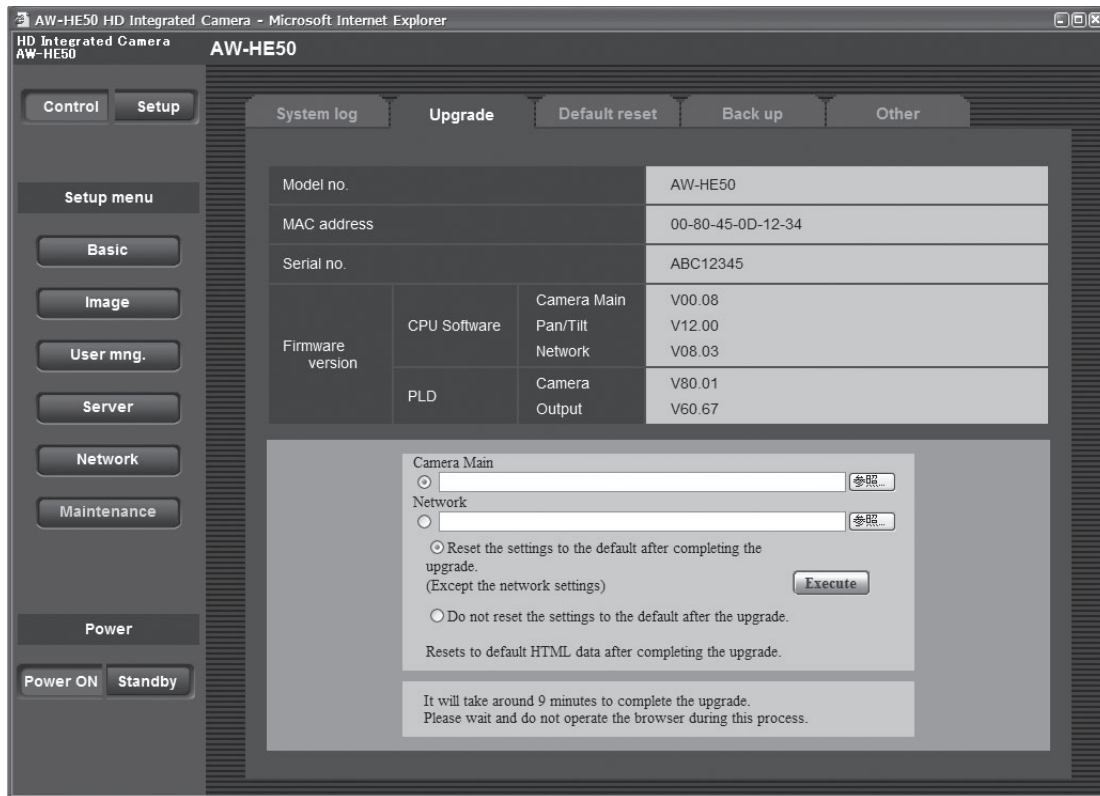
- **ナンバー (No)**
システムログの通し番号が表示されます。
- **発生日時 (Time & date)**
ログの発生日時が表示されます。
ログの発生日時は、24時間形式で表示されます。
- **エラー内容 (Error description)**
システムログの内容が表示されます。
各システムログの内容について詳しくは、79ページを参照してください。

Web 設定画面

バージョンアップ画面 (Upgrade)

本機のソフトウェアのバージョンを確認し、最新のバージョンに更新できます。
バージョンアップ用ソフトウェアについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

「Model no.」、「MAC address」、「Serial no.」、「Firmware version」など本機の各情報が表示されます。



- 1 お買い上げの販売店にお問い合わせの上、最新のソフトウェアをPCのハードディスクにダウンロードする

ご注意

- 保存ディレクトリーには、スペース・全角文字は使用できません。

- 2 バージョンアップ対象を「Camera Main」、「Network」のラジオボタンをクリックして選択する

- 3 参照ボタンをクリックして、ダウンロードしたソフトウェアを指定する

- 4 下のラジオボタンをクリックして、バージョンアップ完了後にデータの初期化を行うかどうかを選択する

メモ

- 初期化を行う／行わないの判断は、ソフトウェアに付属のReadmeをお読みの上、判断してください。

- 5 Execute ボタンをクリックする

バージョンアップの実行とデータ初期化の確認画面が表示されます。

バージョンアップ後にデータの初期化を行わない場合には、確認画面は表示されません。

バージョンアップを行った後は、必ずインターネット一時ファイルを削除してください。

Web 設定画面

ご注意

- Execute ボタンを押した後、バージョンアップ処理中を示すプログレスバーが表示されるまで、Camera Main ソフトの場合で約 1 分、Network ソフトの場合で約 3 分の時間がかかります。
- バージョンアップは、本機と同じサブネット内にある PC で行ってください。
- バージョンアップ用ソフトウェアを使用する場合は、お買い上げの販売店に注意事項を必ずご確認くださいの上、その指示に従ってください。
- バージョンアップ時に使用するソフトウェアは、当社指定の下記ファイルを使用してください。

Camera Main	bin ファイル
Network	img ファイル

- バージョンアップ時に使用するソフトウェアのファイル名は、必ず下記のようにしてください。

Camera Main	he50_cameramain_XXXXX.bin [※]
Network	he50_network_XXXXX.img [※]

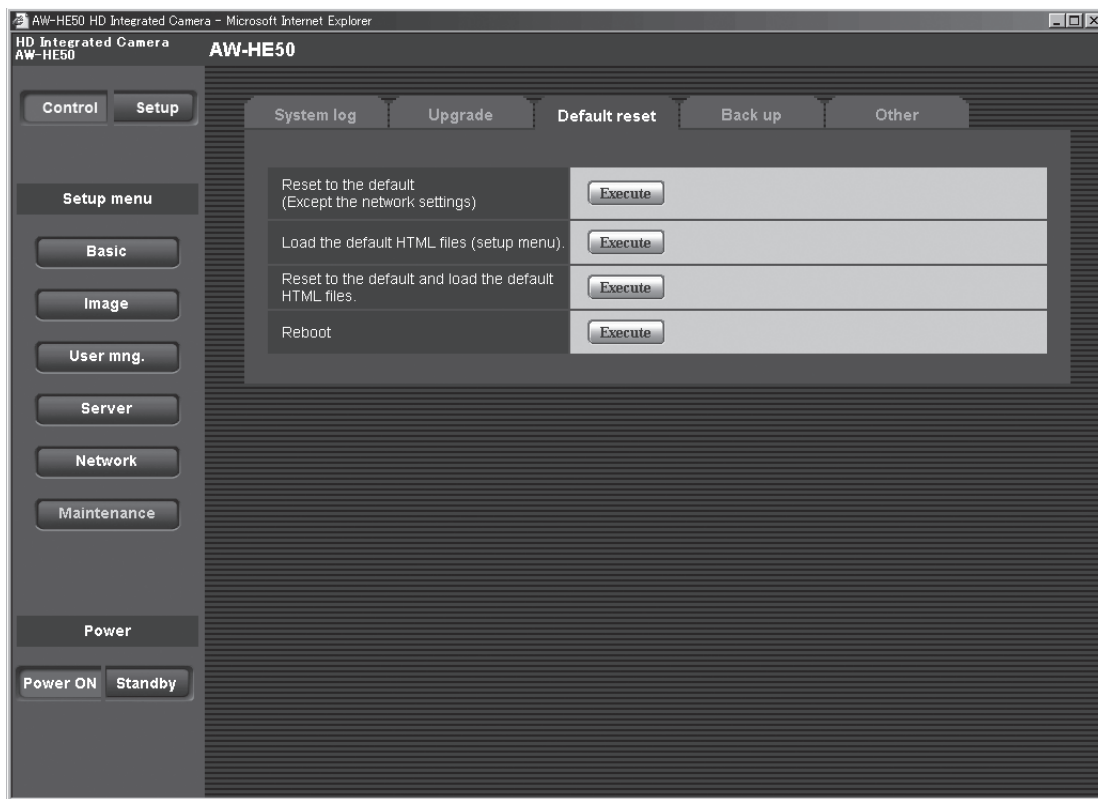
※「XXXXX」部分には、ソフトウェアのバージョンが入ります。

- バージョンアップ中は、本機の電源を切らないでください。(プログレスバー表示が消えるまで)
- バージョンアップ中は、バージョンアップが終了するまでは一切の操作を行わないでください。
- 以下のネットワーク関連のデータは、「バージョンアップ完了後、設定データの初期化を行う (Reset the settings to the default after completing the upgrade.)」を選択した場合でも初期化されません。
 - ・ DHCP の On/Off
 - ・ IP アドレス
 - ・ サブネットマスク
 - ・ デフォルトゲートウェイ
 - ・ HTTP ポート番号
 - ・ 通信速度
 - ・ 配信量制御 (ビットレート)

Web 設定画面

初期化画面 (Default reset)

本機の設定データやHTMLの初期化、本機の再起動を行います。



- **設定データ初期化 (ネットワーク除く)**
(Reset to the default (Except the network settings))
Execute ボタンをクリックすると、本機の設定内容を初期設定に戻します。
ただし、ネットワーク関連の設定内容は初期化されません。(75ページ参照)
初期化動作を行うと、約2分間操作できません。

- **HTML 初期化**
(Load the default HTML files (setup menu))
Execute ボタンをクリックすると、HTML ファイルを初期設定に戻します。
初期化動作を行うと、約2分間操作できません。

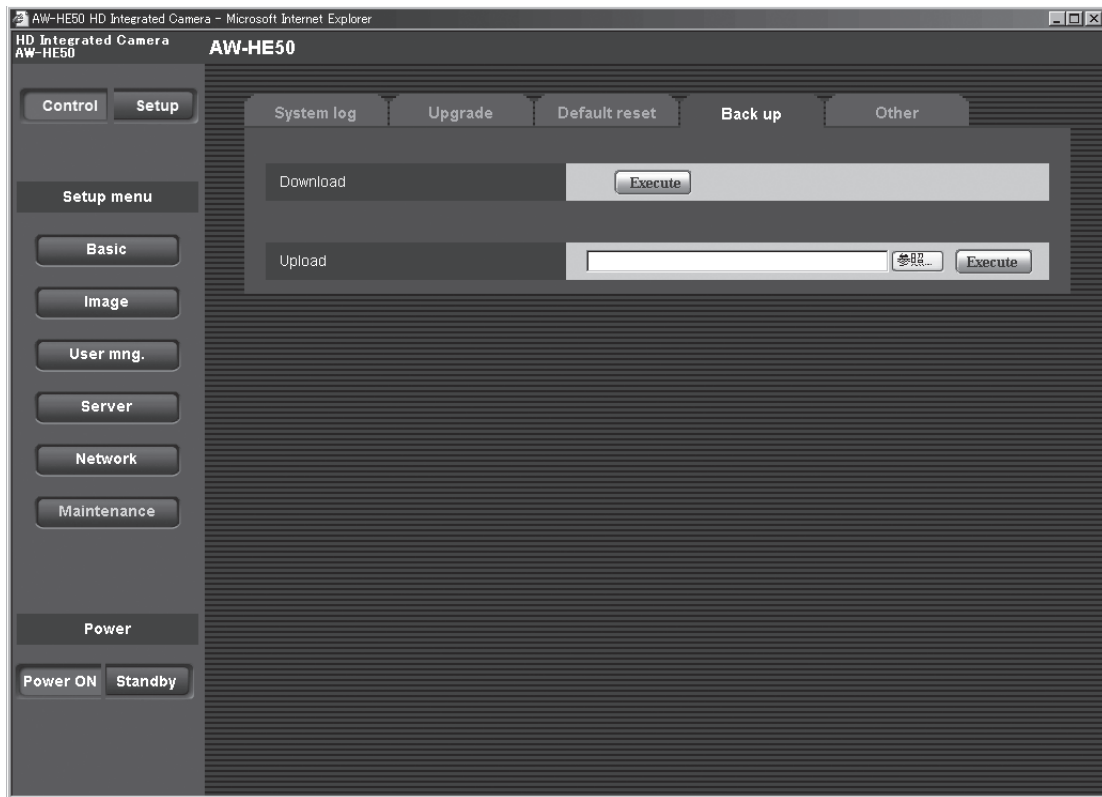
- **設定データ /HTML 初期化**
(Reset to the default and load the default HTML files)
Execute ボタンをクリックすると、本機の設定内容とHTML ファイルを初期設定に戻します。
ただし、ネットワーク関連の設定内容は初期化されません。(75ページ参照)
初期化動作を行うと、約2分間操作できません。

- **カメラの再起動 (Reboot)**
Execute ボタンをクリックすると、本機を再起動します。
再起動後は、本機の電源をONした時と同様、約2分間操作できません。

Web 設定画面

バックアップ画面 (Back up)

本機の設定をパソコンに保存したり、パソコンに保存してある設定を本機に適用することができます。



● ダウンロード (Download)

本機の設定をパソコンに保存します。
Execute ボタンで保存先ダイアログ画面を表示したら、
保存先のフォルダを指定します。
保存される設定は、下記の通りです。

- ・ Scene FullAuto の設定内容
- ・ Scene Manual 1 の設定内容
- ・ Scene Manual 2 の設定内容
- ・ Scene Manual 3 の設定内容
- ・ System の設定内容
- ・ Preset の設定内容

メモ

- Execute ボタンをクリックしてから保存先ダイアログ画面が表示されるまで約 10 秒かかります。

● アップロード (Upload)

ダウンロード機能でパソコンに保存した本機の設定ファイルをアップロードします。
参照ボタンをクリックしてダイアログ画面を表示し、
保存したファイルを指定します。
Execute ボタンをクリックすると、アップロードを開始します。
約 30 秒後、自動で画面の再読み込みを行い、アップロードを完了します。

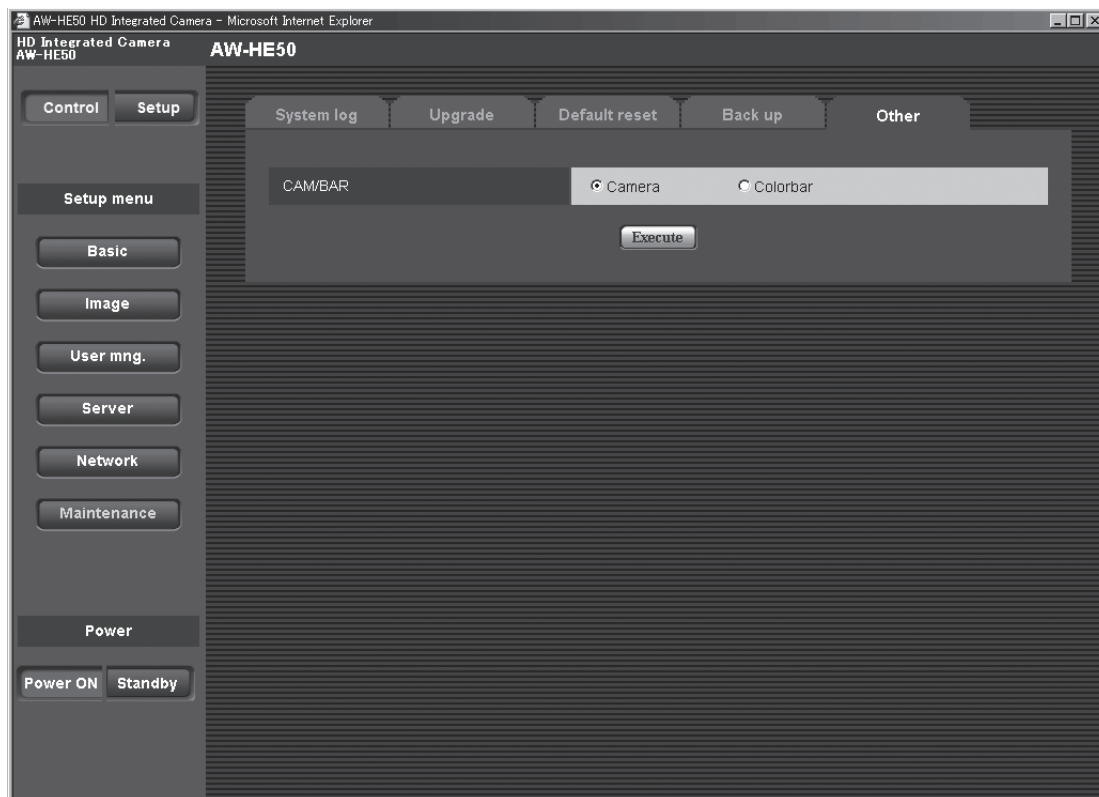
ご注意

- アップロードに使用するデータは、本機でダウンロードしたファイルを使用してください。
また、ダウンロードしたファイルの拡張子 (.dat) は変更しないでください。
- ダウンロード/アップロード中は、本機の電源を切らないでください。
- ダウンロード/アップロード中は、ダウンロード/アップロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

Web 設定画面

その他画面 (Other)

本機から出力される映像を、カメラ映像とカラーバーに切り替えることができます。



● CAM/BAR

Camera	本機の出映像を「カメラ映像」に切り替えます。
Colorbar	本機の出映像を「カラーバー」に切り替えます。

システムログ表示について

DDNSに関するエラー表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
接続エラー	No response from the DDNS server.	<ul style="list-style-type: none">● DDNS サーバーの指定が間違っている可能性があります。DDNS 設定を再確認してください。● DDNS サーバーがダウンしている可能性があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
	User name or password isn't correct.	<ul style="list-style-type: none">● ユーザー名・パスワードが間違っている可能性があります。DDNS 設定を再確認してください。
	IP address update failed.	<ul style="list-style-type: none">● DDNS サーバーで IP アドレスアップデートエラーが起きました。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
内部エラー	Undefined error.	<ul style="list-style-type: none">● DDNS 機能で問題が発生しています。DDNS 設定を再確認してください。

NTPに関するエラー表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
接続エラー	No response from the NTP server.	<ul style="list-style-type: none">● サーバーの IP アドレスが間違っている可能性があります。サーバーの IP アドレスの設定を再確認してください。● NTP サーバーがダウンしている可能性があります。サーバー管理者にご相談ください。
	内部エラー	Undefined error.
NTPによる時刻同期成功	NTP update succeeded.	<ul style="list-style-type: none">● 時刻修正が成功しました。

ログインに関する表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
ログイン	(ユーザー名または IP アドレス)	<ul style="list-style-type: none">● ユーザー認証が設定されている場合に、本機にログインしたユーザーのユーザー名を表示します。● ホスト認証が設定されている場合に、本機にログインしたユーザーの IP アドレスを表示します。

リミッターについて

本機には、パン・チルトの可動範囲を制限する設定（リミッター）があります。

設置場所によっては、可動範囲内に撮影対象としたりたくない被写体がある場合があります。

このような場合、撮影対象としたりたくない被写体の手前でリミッターを設定することにより、本機の撮影範囲を制限することができます。

リミッターの位置は、可動範囲の上限・下限・左限・右限の4箇所が設定できます。

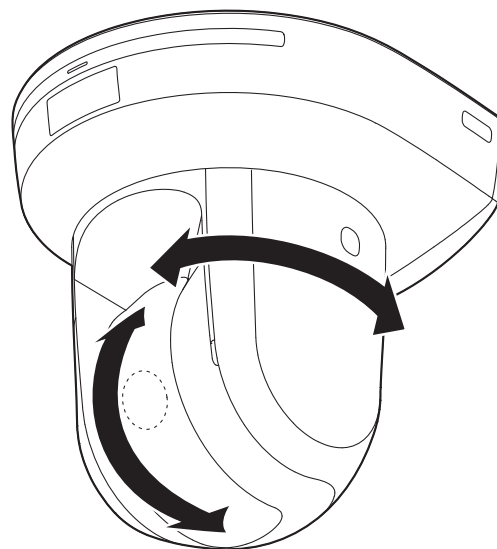
一度設定されたリミッター位置は、電源を切っても消えません。

リミッターの設定と解除は、ワイヤレスリモコンとコントローラーまたはWeb設定画面で行うことができます。

最後に行った設定または解除が優先されます。

コントローラーの操作については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ここでは、ワイヤレスリモコンを使ったリミッターの設定について説明します。



リミッターの設定と解除

■リミッターの基本操作

1 [MENU] ボタンを押す

短く押してください。2秒間押すとメニューが表示されます。

その場合は、再度[MENU] ボタンを2秒間押して、メニューを終了してください。

そのあと手順1からやり直してください。

2 [PRESET] ボタンを押しながら、[▲][▼][◀][▶] ボタンのいずれかを2秒間押す

それぞれ上限、下限、左端、右端のリミッターの設定（または解除）を行います。このときタリーランプが点滅します。設定のときは1回点滅し、解除のときは2回点滅します。

手順1と2の間に他のボタン操作を行った場合は、手順1からやり直してください。

■リミッターの設定

以下の手順でリミッター位置を設定することができます。設定すると、タリーランプが1回点滅します。

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して本機を選ぶ

● 可動範囲の上限位置を設定

ワイヤレスリモコンの[▲]または[▼]ボタンを押し、上限位置としたい位置まで本機を回転させます。次に「リミッターの基本操作」を行います。（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▲] ボタンを2秒間押します。）

● 可動範囲の下限位置を設定

ワイヤレスリモコンの[▲]または[▼]ボタンを押し、下限位置としたい位置まで本機を回転させます。次に「リミッターの基本操作」を行います。（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▼] ボタンを2秒間押します。）

● 可動範囲の左端位置を設定

ワイヤレスリモコンの[◀]または[▶]ボタンを押し、左端位置としたい位置まで本機を回転させます。次に「リミッターの基本操作」を行います。（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[◀] ボタンを2秒間押します。）

● 可動範囲の右端位置を設定

ワイヤレスリモコンの[◀]または[▶]ボタンを押し、右端位置としたい位置まで本機を回転させます。次に「リミッターの基本操作」を行います。（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▶] ボタンを2秒間押します。）

リミッターの設定と解除

■リミッターの解除

設定されているリミッター位置を、以下の手順で解除することができます。

解除すると、タリーランプが2回点滅します。

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して本機を選ぶ

2 以下の方法でリミッターを解除する

- **可動範囲の上限位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▲] ボタンを2秒間押します。)
- **可動範囲の下限位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▼] ボタンを2秒間押します。)
- **可動範囲の左端位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[◀] ボタンを2秒間押します。)
- **可動範囲の右端位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▶] ボタンを2秒間押します。)

■リミッターの再設定

リミッターの再設定をするには、現在設定されている設定を解除する必要があります。

設定されているリミッター位置を以下の手順で再設定することができます。

1 再設定したいリミッター位置の設定を、「リミッターの解除」の手順で解除する

2 「リミッターの設定」の手順で、リミッター位置を設定する

セーフモード

■セーフモードについて

本機は、損傷を防止するため、セーフモードを備えています。

セーフモードになると、一部またはすべての操作を受け付けなくなります。

機器異常時のセーフモード

本機が異常を検知した場合、「機器異常時のセーフモード」になり、機能を停止して再起動、または初期設定動作を行い、30秒程度で通常状態に復帰します。

(再度異常を検知した場合は、再び「機器異常セーフモード」になります。)

ご注意

- セーフモードになると、映像が出力されなくなることがありますが、5～10秒で復帰します。

Windows Vista[®]、Windows[®] 7 使用時の注意事項

Microsoft[®] Windows Vista[®] または Microsoft[®] Windows[®] 7 をお使いの場合に、本書に記載の現象が発生することがあります。現象が発生した場合には、各対処方法に従って操作してください。

Windows Vista[®] で発生する現象は、Windows[®] 7 でも発生します。

Windows[®] 7 をお使いの場合は、本書の「Windows Vista[®] 使用時の注意事項」もお読みください。

なお、本書には、管理者アカウントの場合の対処方法を記載しています。

- 必要に応じて表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。
インストール方法については、付属の取扱説明書をお読みください。
- 本書に記載の内容は、弊社にて動作確認を行った結果に基づいております。
ご使用のPC環境・OSの更新その他により現象が異なる場合があります。

■必要なPCの環境について

PCで操作するために必要な推奨PCスペックについては、お買い上げの製品に付属の取扱説明書に記載されている「必要なPCの環境」をお読みください。

取扱説明書にWindows Vista[®] およびWindows[®] 7 についての記載がない場合は、下記を参照してください。

CPU	Intel [®] Core [™] 2 Duo 2.4 GHz以上	
メモリー	1 GB以上	
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート	
画面表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上 発色：True color 24ビット以上	
対応OSと ウェブブラウザ	Windows [®] 7 Professional 64ビット 日本語版 ^{※1}	Windows [®] Internet Explorer [®] 8.0 日本語版 ^{※2}
	Windows [®] 7 Professional 32ビット 日本語版 ^{※1}	
	Windows Vista [®] Business SP1 32ビット 日本語版	Windows [®] Internet Explorer [®] 7.0 日本語版

※1：Windows[®] XP 互換モードでは使用できません。

※2：Internet Explorer[®] 8.0 64ビット版では使用できません。

■商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Coreは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標または登録商標です。

※本書では、以降の説明で商標および登録商標表示記載を省略しています。

Windows Vista[®]、Windows[®] 7 使用時の注意事項

■ Windows Vista 使用時の注意事項

現象 1

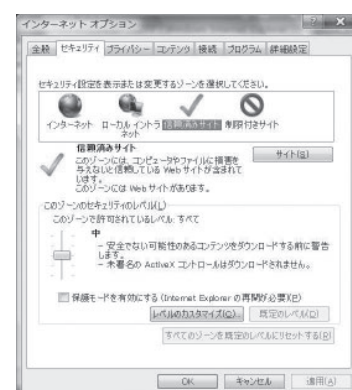
- ブラウザーアクセス時、ポップアップが表示されログインできない。(下図参照)



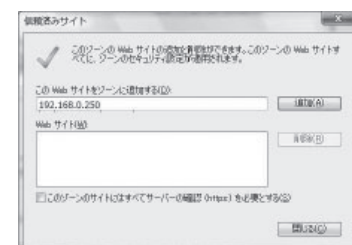
対処方法

信頼済みサイトに登録し、セキュリティの設定を追加してください。

- ① Internet Explorer を起動し『ツール(T)』をクリックします。
- ② 『インターネットオプション(O)』をクリックします。
- ③ 『セキュリティ』をクリックし、『信頼済みサイト』を選択します。(右図参照)
- ④ 『このゾーンのセキュリティのレベル(L)』を、『低』に設定します。(この設定により、お使いのPCのセキュリティレベルが下がります。)



- ⑤ 『サイト(S)』をクリックします。『このWebサイトをゾーンに追加する(D)』に、カメラまたはレコーダーのURLを入力し、『追加(A)』をクリックします。このとき、『このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)』のチェックがはずれていることを確認してください。(右図参照)



- ⑥ 『閉じる(C)』をクリックします。

Windows Vista®、Windows® 7 使用時の注意事項

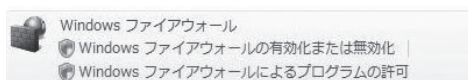
現象2

- IP 簡単設定ソフトウェアで検出結果が表示されない。

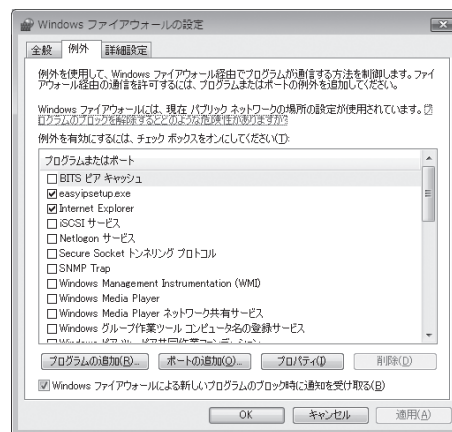
対処方法

ファイアウォールの設定を確認してください。ファイアウォールが有効に設定されている場合、ファイアウォールの例外にプログラムを追加してください。

- ① コントロールパネルを起動し『セキュリティセンター』をクリックします。
- ② 『Windows ファイアウォール』の『Windows ファイアウォールによるプログラムの許可』をクリックします。
(下図参照)



- ③ 『ユーザーアカウント制御』画面の『続行』をクリックします。
- ④ ファイアウォールの設定の『例外』を選択します。『Internet Explorer』または『easyipsetup.exe』にチェックを入れます。(右図参照)
- ⑤ 『OK』をクリックします。



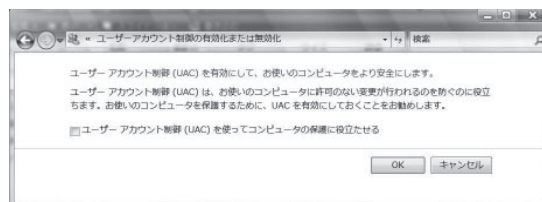
現象3

- IP 簡単設定ソフトウェアを起動すると管理者アカウントのパスワードを要求される。
- IP 簡単設定ソフトウェアを終了すると「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります」と表示される。

対処方法

Windows Vistaのコントロールパネルから『ユーザーアカウント制御』を無効にしてください。

- ① コントロールパネルを起動し『ユーザーアカウント』をクリックします。
- ② 『ユーザーアカウント』より『ユーザーアカウント』を選択します。
- ③ 『ユーザーアカウント制御の有効化または無効化』をクリックします。
- ④ 『ユーザーアカウント制御』画面の『続行』をクリックします。
- ⑤ 『ユーザー アカウント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立たせる』のチェックをはずします。(右図参照)
- ⑥ 『OK』をクリックします。



Windows Vista®、Windows® 7 使用時の注意事項

現象4

- 設定ツールまたはブラウザーの画面が、正しく表示されない。(下図参照)



対処方法

『個人設定(R)』の『フォントサイズ(DPI)の調整(J)』にて画面のフォントサイズ(DPI)を確認してください。大きなスケールに設定されている場合は規定のスケールに設定してください。

- ① デスクトップにて右クリックします。
- ② 『個人設定(R)』をクリックします。
- ③ 『フォントサイズ(DPI)の調整(J)』をクリックします。
- ④ 『ユーザー アカウント制御』画面の『続行』をクリックします。
- ⑤ 『DPI スケール』を規定のスケールに設定し、再起動します。(右図参照)



● 制限事項

制限事項 1	同一PC上でブラウザーを2つ立ち上げて、2つのブラウザーを重ねて表示している場合、前面にあるブラウザー画面から背面にあるブラウザー画面にマウスポインターを移動させると、背面と前面のブラウザー画面が入れ換わる場合があります。
制限事項 2	ブラウザーから本機にアクセスした際に別ウィンドウが起動し、さらにポップアップウィンドウが開く場合があります。

Windows Vista[®]、Windows[®] 7 使用時の注意事項

■ Windows 7 使用時の注意事項

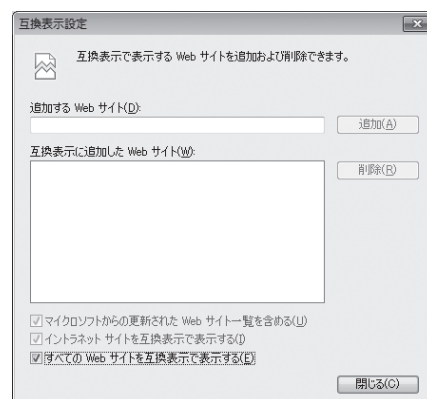
現象 1

- 画面のレイアウトが崩れている、または互換表示を実行すると、画面の一部が表示されなくなったり、画面が再表示されない旨のポップアップ画面が表示されたりする。

対処方法

『互換表示設定 (B)』で『すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)』に設定してください。

- ① Internet Explorer を起動し『ツール (T)』をクリックします。
- ② 『互換表示設定 (B)』をクリックします。
- ③ 『すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)』にチェックし、『閉じる (C)』をクリックします。(右図参照)



現象 2

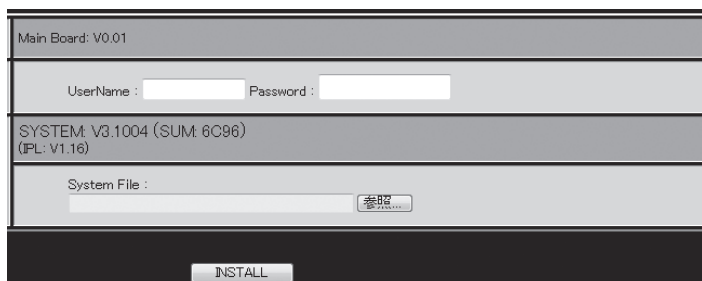
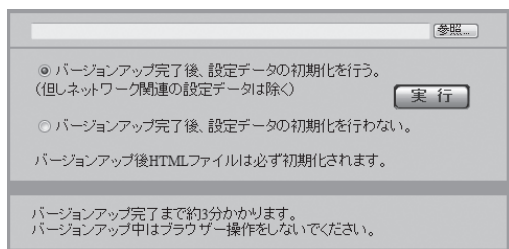
- PC がスリープ状態になると、ネットワークが切断される。

対処方法

スリープを解除したあと、必要に応じて画面を再読み込みしてください。

現象 3

- ソフトウェアのバージョンアップ画面で、ファイル名などを直接入力できない。(下図参照)



対処方法

『参照…』をクリックし、ファイル選択画面からファイルを選択してください。

Windows Vista®、Windows® 7 使用時の注意事項

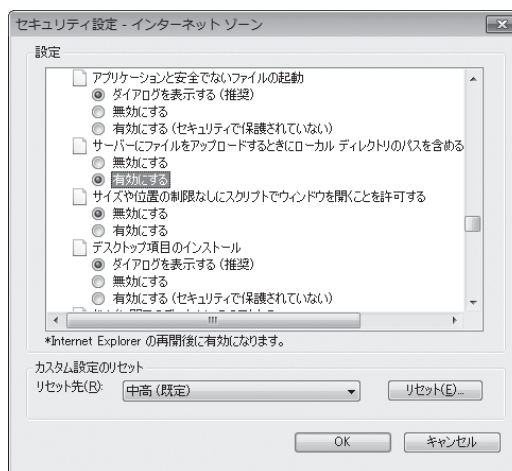
現象 4

- ソフトウェアのバージョンアップ画面で、ファイル選択画面からファイルを選択してもバージョンアップができない。

対処方法

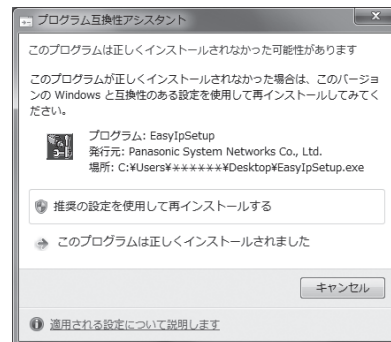
セキュリティ設定でレベルのカスタマイズを行ってください。

- Internet Explorer を起動し『ツール(T)』をクリックします。
- 『インターネットオプション(O)』をクリックします。
- 『セキュリティ』を選択し、『レベルのカスタマイズ(C)』をクリックします。
- 『サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める』をクリックし、有効にします。(右図参照)



現象 5

- IP 簡単設定ソフトウェア終了後、プログラム互換性アシスタント画面が表示される。(右図参照)



対処方法

IP 簡単設定ソフトウェアを初めて使用した時のみ発生する現象です。

プログラム互換性アシスタント画面で、『このプログラムは正しくインストールされました』を選択してください。

● 制限事項

制限事項 1	一部の製品の設定画面上で、設定項目と設定値の表示位置がずれてしまう場合があります。
制限事項 2	一部の製品において、ウェブブラウザ画面が 2 つ同時に表示できてしまう場合があります。

パナソニック株式会社 プロフェッショナルAVビジネスユニット

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

©Panasonic Corporation 2011